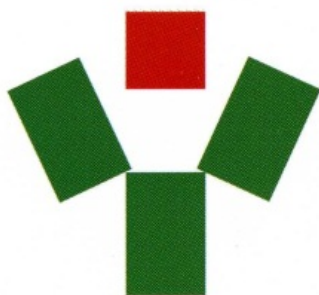


山形県立保健医療大学 2017 年業績集



Yamagata Prefectural
University of
Health Sciences

平成 30 年 10 月

山形県立保健医療大学評価委員会

2017年業績集の発刊に寄せて

山形県立保健医療大学学長
前田邦彦

山形県立保健医療大学の2017年の業績集の発刊の運びとなりました。業績の提出・修正などに応じていただきました教員各位にあらためて御礼申し上げますとともに、業績集の作成・編集にご努力いただきました評価委員会の高橋 亘委員長、神先秀人副委員長をはじめ、関係各位のご尽力に敬意を表します。

これまでの業績集の巻頭言でも申し述べましたが、前学長の青柳 優先生のご熱意によって、平成23(2011)年より、毎年、業績集が発刊されることとなり、本学の活動・実績が具体的に示されるようになりました。また、平成16(2004)～平成22(2010)年分の業績についても、遡って、追加発刊されました。業績集の発刊については、様々な意見もありますが、大学における各教員の活動を総括する上では、大変良い機会ではないかと考えますし、それらを社会に公表するアカウンタビリティとしても大変重要なことではないかと思われま

す。元来、保健・医療の分野では、それに携る人々(保健医療専門職)の日々の実践の中に様々な解決すべき課題が生じ、これらを個別に解決・克服していくとともに、一つの体系として整理・統合し、次の世代に伝えるということが脈々と受け継がれてきました。すなわち、実践、課題提起・問題解決(研究)、体系化、教育・伝承が、その専門職としての日常の活動の中で渾然一体としておこなわれております。従って、保健や医療を担うものはつねに「研究と教育の心(マインド)」をもって日常の実践を積み重ねていく必要があります。このような日常の実践については、それを総括し、公表することによって、本人の意識付けとなり、社会的な価値が付加されると思います。保健医療専門職を養成する本学としては、このような日々の活動・実践をどのように総括し、公表していくかについても提示し、検証する必要があります。そのような意味合いからも、本業績集は非常に貴重な教育資材であり、財産であると云えます。

本学は、大学院博士後期課程の設置や若手研究者の海外留学などを通して、さらに充実した教育・研究体制を構築しつつあります。このような中で、本学の足跡が毎年積み重ねられ、堅牢な土台が構築されることは、本学の向後の発展にとっても極めて重要なことです。来年以降の益々の業績の積み重ねを期待して、本年度の業績集の巻頭の言といたします。

平成30(2018)年10月

【学長 前田邦彦】

I. 研究業績

① 著書（共著）

なし

② 原著論文等・総説

- 1). 前田邦彦, 刑部光正, 田村 元. 山形県の疾病の病理学的特性－II. トリプル・ネガティブ乳癌の割合についての検討－. 山形保健医療研究. 2017;20:11-18.
- 2). 前田邦彦. 糸球体の organized deposit (deposit の organized structure). 第3章 腎病変とその成り立ち. 2. 糸球体の観察. 腎と透析. 2017;82 増刊号(腎生検・病理診断－臨床と病理の架け橋－):233-239.
- 3). 矢矧みどり, 居鶴一彦, 長岡純二, 冨田耕一, 奈良崎恭子, 美濃谷知子, 石山聡美, 大竹浩也, 前田邦彦:山形市立病院済生館における高齢者乳癌臨床病理学的検討. 山形医学検査. 2017;26:3-8.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

なし

B) 国内学会・研究会など

- 1). 菅原京子, 佐藤志保, 井上京子, 後藤順子, 槌谷由美子, 高橋直美, 今野浩之, 遠藤和子, 沼澤さとみ, 安保寛明, 渡邊礼子, 齋藤愛依, 前田邦彦, 遠藤恵子:山形発・地元ナース養成プログラム－事業中間成果と課題－. 第43回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県山形市, 2017.3
- 2). 前田邦彦, 大竹浩也, 松田幹夫:著明な濾胞状増殖パターンを呈する marginal zone lymphoma の一例. 第106回日本病理学会総会, 東京都, 2017.4
- 3). 柳川直樹, 江川明見, 鈴木俊顕, 緒形真也, 前田邦彦:重鎖遺伝子再構成を認めた子宮頸部ポリープ状リンパ増殖性病変. 第106回日本病理学会総会, 東京都, 2017.4
- 4). 上野 大, 東海林道子, 斎藤由紀, 大竹浩也, 居鶴一彦, 冨田耕一, 矢矧みどり, 佐藤朋子, 阿部まゆみ, 前田邦彦:Mott 細胞(Russel 小体含有形質細胞)の出現が目立つ悪性リンパ腫の一例. 第58回日本臨床細胞学会総会春期大会, 大阪府大阪市, 2017.5
- 5). 前田邦彦, 井上京子, 神先秀人, 慶徳民夫:より効果的な「チーム医療」教育に関する検討と実践－本県の「チーム医療」(多職種連携)の現状に関する追跡調査－. 平成28(2016)年度共同研究発表会, 山形県山形市(山形県立保健医療大学), 2017.9
- 6). 前田邦彦, 佐東一幸, 後藤順子, 安保寛明, 井上京子, 慶徳民夫, 神先秀人:Assessment of Interprofessional Team Collaboration Scale (AITCS) の日本への適用についての試み－保健・医療・福祉における多職種連携実践の評価尺度に関する検討－. 第10回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会, 千葉県成田市, 2017.9

- 7). 佐藤志保, 井上京子, 高橋直美, 今野浩之, 樋谷由美子, 菅原京子, 遠藤恵子, 後藤順子, 沼澤さとみ, 遠藤和子, 安保寛明, 渡邊礼子, 齋藤愛依, 前田邦彦: 「山形発・地元ナース養成プログラム」におけるリカレント教育効果 -履修証明修了生の職場上司による評価-. 第37回日本看護科学学会学術集会, 宮城県仙台市, 2017.12
- 8). 佐藤志保, 高橋直美, 峯田雅寛, 半田直子, 沼澤さとみ, 井上京子, 今野浩之, 菅原京子, 前田邦彦: 「山形発・地元ナース養成プログラム」におけるリカレント教育に際してのシミュレーターを活用した教育・研修の取り組み. 第10回東北シミュレーション医学医療教育研究会大会, 福島県福島市, 2017.12
- 9). 菅原京子, 佐藤志保, 井上京子, 後藤順子, 樋谷由美子, 高橋直美, 今野浩之, 遠藤和子, 沼澤さとみ, 安保寛明, 渡邊礼子, 齋藤愛依, 豊嶋三枝子, 前田邦彦, 遠藤恵子: 【交流集会】地元住民の砦となる小規模病院等の看護職のキャリア形成 -大学との協働によるブレイクスルー-. 第37回日本看護科学学会学術集会, 宮城県仙台市, 2017.12
- 10). 峯田雅寛, 後藤理文, 原田美樹, 佐藤仁寿, 宮崎隆寛, 木村典子, 井上京子, 佐藤志保, 瀬尾伸夫, 前田邦彦: 急変時対応シミュレーションの変遷と受講者アンケートの結果についての報告. 第10回東北シミュレーション医学医療教育研究会大会, 福島県福島市, 2017.12

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 東北シミュレーション医学教育研究会第9回大会 (パネルディスカッション「シミュレーション医学教育の地域での展開」). 山形県山形市 (山形県立保健医療大学), 2017.6

IV. 社会貢献・地域貢献

① 公開講座・講演会・研修会・講習会・高校への出張講座などの講師

- 1). 前田邦彦, 遠藤恵子, 沼澤さとみ, 齋藤美華, 南雲美代子, 井上京子, 樋谷由美子, 佐藤千穂, 齋藤愛依: 山形県からの委託事業「高校1年生を対象とした看護師体験セミナー」の開催, 山形県山形市 (山形県立保健医療大学), 2017.8

② 公的機関等の委員

- ・ 日本リンパ網内系学会, 評議員
- ・ Journal of Clinical and Experimental Hematopathology, Editorial Board
- ・ 日本樹状細胞研究会, 理事 (会計担当理事)
- ・ 悪性リンパ腫研究会, 世話人
- ・ 山形乳腺画像病理研究会, 世話人
- ・ 東北シミュレーション医学教育研究会, 世話人
- ・ 山形県シミュレーション教育研究会, 代表
- ・ 山形県准看護師試験委員

V. 外部資金取得

なし

VI. その他、特記すべき事項

- 1). 菅原京子, 佐藤志保, 井上京子, 後藤順子, 槌谷由美子, 南雲美代子, 高橋直美, 今野浩之, 遠藤和子, 沼澤さとみ, 安保寛明, 渡邊礼子, 齋藤愛依, 前田邦彦, 遠藤恵子. 文部科学省「課題解決型高度医療人材養成プログラム」採択事業「山形発・地元ナース養成プログラム」事業, 平成 28 年度活動報告書, 2017.3

看護学科
(2017年)

I. 研究業績

① 著書（共著）

- 1). 遠藤恵子, 第6章 地域における助産サービス管理の実際. 成田伸（責任編集）. 助産師基礎教育テキスト 2016年版 第3巻 周産期における医療の質と安全. 東京：日本看護協会出版会；2017. 156-168.
- 2). 梶 理和子, 不安で震える社会／笑いで揺れる劇場—劇作家の「誠実なペン」が描くスペクタクル—. 十七世紀英文学会. 17世紀の革命／革命の17世紀—十七世紀英文学研究 XVIII—1. 東京：金星堂；2017. 263 - 284.
- 3). 菅原京子, 難病と制度—看護に関する法律・制度. 村島さい子, 加藤和子, 瀬戸口要子（編集）. ナーシング・グラフィカ看護の統合と実践①看護管理第3版第5刷. 大阪：メディカ出版；2017. 164-1.
- 4). 鈴木育子, 在宅療養と家族支援. 石垣和子（編集）, 上野まり（編集）. 看護学テキスト NiCE 在宅看護論（改訂第2版）自分らしい生活の継続をめざして. 東京：南江堂；2017. 118-121.
- 5). 鈴木育子, チームケアとマネジメント. 石垣和子（編集）, 上野まり（編集）. 看護学テキスト NiCE 在宅看護論（改訂第2版）自分らしい生活の継続をめざして. 東京：南江堂；2017. 80-84.
- 6). 鈴木育子, 日本の家族の変遷と現状. 石垣和子（編集）, 上野まり（編集）. 看護学テキスト NiCE 在宅看護論（改訂第2版）自分らしい生活の継続をめざして. 東京：南江堂；2017. 12-14.
- 7). 寺島美紀子, VI. 重症心身障害児施設職員の連携・チームワークと施設運営 C. 実習生（看護師・理学療法士・作業療法士ら）を受け入れる立場から. 浅倉次男（監修）. 重症心身障害児のトータルケア 新しい発達支援の方向性を求めて 改訂第2版. 東京：へるす出版；2017. 336 - 341.

② 原著論文等・総説

- 1). 安保寛明, アクティブラーニングに向けた精神看護学の講義の工夫. 精神看護. 2017；20(4)：316-320.
- 2). 安保寛明, アンガーマネジメントイライラや爆発とのつきあい方. こころの元気プラス. 2017；11(12)：15-19.
- 3). 安保寛明, 患者の気持ちに寄り添うコンコダンススキル. 精神科臨床サービス. 2017；17(4)：439-441.
- 4). 安保寛明, コンコダンスによる共同意思決定とセルフケア概念への影響. 日本保健医療行動科学会雑誌. 2017；32(2)：20-24.
- 5). 安保寛明, 「リレー連載」WRAP を使う！—精神科看護師の WRAP 実践記 15. 精神科看護. 2017；44(12)：27-32.
- 6). Ueda I, Sakuma A, Takahashi Y, Shoji W, Nagao A, Abe M, Suzuki Y, Matsuoka H, Matsumoto K. Criticism by community people and poor workplace communication as risk factors for the mental health of local welfare workers after the Great East Japan Earthquake: A cross-sectional study. PLoS One. 2017；Nov 22;12(11):e0185930. doi: 10.1371/journal.pone.0185930. eCollection 2017.
- 7). 遠藤和子, 遅刻,忘れ物・紛失物が多く, どこことなく落ち着かない学生への対応. 看護教育.2017；58(5)：400-405.
- 8). 大友総, 齋藤美華, 定年退職後の高齢男性の社会参加の要因についての文献検討. 山形保健医療研究. 2018；21
- 9). 梶 理和子, 問われるセンスとテイスト—風習喜劇にうかがえる模倣の可能性と危険性. 東北ロマン主義研究. 2017；4：33 - 47.

- 10). 金子智絵, 尾崎章子, 齋藤美華, 西崎未和. 在宅認知症高齢者の家族介護者における性別による介護経験の差異に関する文献検討. 日本在宅看護学会誌. 2017 ; 5 (2) : 44-52.
- 11). 川原礼子, 齋藤美華, 佐々木明子. 看護職が高齢者の「予想される死」において「呼吸停止確認」を担う場合における看取り教育へのニーズ —介護老人保健・福祉施設に勤務し、「呼吸停止確認」に賛成する当該職種への調査から—. 日本老年看護学会誌. 2017 ; 22 (1) : 123-130.
- 12). 川原礼子, 齋藤美華, 佐々木明子. 看護職による呼吸停止確認が実施されている現状と当該職種が感じている課題 —全国老人保健・福祉施設への調査から—. 東北大学医学部保健学科紀要. 2017 ; 26 (1) : 13-21.
- 13). 川原礼子, 齋藤美華, 佐々木明子, 田沼寮子. 「予想される死」における看護職による「呼吸停止確認」の現状と認識 —全国ホスピス・緩和ケア病棟の看護職への調査から—. 東北大学医学部保健学科紀要. 2017 ; 26 (1) : 23-33.
- 14). Kikuchi K, Toyota M, Endo K, Nakamura Y, Atogami F, Yoshizawa T. Maternal gaze behaviors during latching-on for breastfeeding. Breastfeeding Medicine. 2017 ; 12 (6) : 359-364.
- 15). 今野浩之, 高谷新, 青木実枝, 佐藤大輔, 田名部由香. 精神的問題を抱える児童および生徒に対する教諭の対応経験—小学校・中学校・高等学校における調査—. 山形保健医療研究. 2017 ; 20 : 61-72.
- 16). 後藤順子, 原礼子. 最期まで自宅で暮らし続けるための家族ケア. 家族看護学研究. 2017 ; 22 : 第 2 号.
- 17). Saito M, Murasaki S, Sato C, Kawahara R. Important points when a visiting nurse confirms respiratory arrest of an elderly person. 山形保健医療研究. 2018 ; 21
- 18). 佐々木睦美, 佐藤(梁瀬)千穂, 楨彩加, 森明美. 糖尿病腎症教育に対する病棟看護師の教育の実態と意識調査 糖尿病腎症患者への教育体制作りを目指して. 日本看護学会論文集. 2017 ; 47 : 71-74.
- 19). 佐藤大輔, 安保寛明, 後藤剛. 山形県内の事業所におけるうつ病休職者の実情や復職条件に関する調査. 山形保健医療研究. 2017 ; 20 : 73-85.
- 20). 清水洋子, 波田野房枝, 柳澤尚代, 吉本照子, 菅原京子. 時代が求める!保健師記録の仕組みづくり(第2回)(事例1)相模原市 記録の質保証を目指した取り組み. 保健師ジャーナル. 2017 ; 73 (11) : 944-950.
- 21). 鈴木香織, 遠藤恵子. ペリネイタル・ロスにかかわった看護者の経験. 日本母性看護学会誌. 2017 ; 17 (1) : 21-27.
- 22). 関戸好子, 菅原京子. 就学前の子どもを持つ母親の家族力学と精神状況 (Family Dynamics and Mental Status of Mothers of Preschool Children) . 山形保健医療研究. 2017 ; 20 : 31-40.
- 23). 高谷新, 佐藤大輔, 田名部由香, 今野浩之, 青木実枝. 教諭から児の気になる様子を指摘された親の思いに関する考察. 山形保健医療研究. 2017 ; 20 : 97-112.
- 24). 富樫団, 菅原京子, 小池修治, 古瀬秀和, 野村尚, 佐藤寿晃. 健康尺度調査を用いた頭頸部がんおよび食道がん患者とその家族に対する退院支援の検討—入院時と退院時の比較と具体的な看護援助について. 山形保健医療研究. 2017 ; 20 : 19-30.
- 25). 増田英恵, 鈴木育子, 佐藤寿晃. 重症心身障がい児(者)に関わる病院職員の自己決定支援に関する実態調査. 山形保健医療研究. 2017 ; 20 : 53-60.
- 26). Matsumoto K, Masaki H, Kawai N, Kuwata M, Yoshioka S, Nishiyama M, Sakai S, Endo K, Uchino R, Hayashi Y, Teshima M, Nagae H. Review on the Elements Related to the Development of End of Life Care Quality Evaluation Index that Enriches the Final Years of the Elderly, J Nurs Patient Car. 2017 ; 2(2) : 1-7.

- 27). 柳川智佳, 伊藤由香, 佐々木友子, 安食るみ, 後藤順子, 齋藤愛依. 病院職員が考える看取り. 山形保健医療研究. 2017 ; 20 : 87-95.
- 28). 柳澤尚代, 菅原京子, 清水洋子, 吉本照子. 時代が求める!保健師記録の仕組みづくり (第1回) 地域包括ケアの質を高める保健師記録の仕組みづくり-保健師記録をめぐる現状と連載のねらい. 保健師ジャーナル. 2017 ; 73 (10) : 856-863.
- 29). 柳澤尚代, 菅原京子, 清水洋子, 吉本照子. 保健師活動の質向上に向けた保健師記録に関する文献的考察及び課題. 山形保健医療研究. 2017 ; 20 : 1-10.
- 30). 山田香, 遠藤和子. 学生と臨地実習指導者と教員をつなぐポートフォリオ. 看護人材育成. 2017 ; 14(3) : 52-59.
- 31). 山田香, 遠藤和子. 成人看護学実習(慢性期)におけるルーブリック評価の作成と試用. 山形保健医療研究. 2017 ; 20 : 41-52.
- 32). 吉本照子, 飯岡由紀子, 小川純子, 松岡千代, 遠藤和子. 学生の学びを促す対応に向けたFDの考え方と試み. 看護教育. 2017 ; 58(12) : 1050-1056.
- 33). 吉本照子, 池田裕子, 藤崎京子, 柳澤尚代, 清水洋子, 菅原京子. 時代が求める!保健師記録の仕組みづくり (第3回) 長岡京市の取り組み-電子化記録の活用による母子保健サービスの質保証. 保健師ジャーナル. 2017 ; 73 (12) : 1042-1049.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

なし

B) 国内学会・研究会など

- 1). 生亀公子, 遠藤恵子: 乳がんの治療を経験した成熟期女性のセクシャリティ. 第31回日本がん看護学会学術集会, 高知県立県民文化ホール(高知県高知市), 2017.2
- 2). 赤塚清矢, 後藤順子, 神先秀人, 佐藤寿晃, 高橋俊章, 横井香代子, 永瀬外希子, 中野渡達哉, 今野浩之, 小川真紀子, 柳本信一, 伊藤京子: 3か月間のやまがた健康づくりステーション事業による体組成および血清脂質の変化. 第43回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県立保健医療大学(山形市), 2017.3
- 3). 五十嵐将二郎, 遠藤和子, 山田香: 山形県白鷹町の農村地域における高齢者の「お茶飲み」の実態. 第43回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県立保健医療大学(山形市), 2017.3
- 4). 井上京子, 高橋直美, 今野浩之, 齋藤愛依, 佐藤志保: 山形発・地元ナース養成プログラム—小規模病院等看護職対象のリカレント教育の成果と課題—. 第43回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県立保健医療大学(山形市), 2017.3
- 5). 今野浩之, 佐藤志保, 高橋直美, 井上京子: 山形発・地元ナース養成プログラム—小規模病院等看護ブラッシュアッププログラムの「看護研究の基礎」の成果と課題—. 第43回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県立保健医療大学(山形市), 2017.3
- 6). 後藤順子, 佐藤千穂, 高橋ちぐみ, 佐々木慶, 鈴木直美: 上山市クアオルト健康ウォーキング参加者の3年間の分析. 第43回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県立保健医療大学(山形市), 2017.3

- 7). 佐藤志保, 安保寛明, 後藤順子: 山形発・地元ナース養成プログラム—小規模病院等看護職対象の看護研究相談・支援の成果と課題—。第 43 回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県立保健医療大学 (山形市), 2017.3
- 8). 佐藤寿晃, 後藤順子, 神先秀人, 高橋俊章, 赤塚清矢, 永瀬外希子, 中野渡達哉, 横井香代子, 今野浩之, 小川真紀子, 柳本信一, 伊藤京子: やまがた健康づくりステーション事業による 3 か月間の主観的健康観と運動を継続する自信度の変化。第 43 回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県立保健医療大学 (山形市), 2017.3
- 9). 佐藤里彩, 山田香, 遠藤和子: 急性期病棟において認知症高齢者を受け持つ体験が看護師に与えたもの。第 43 回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県立保健医療大学 (山形市), 2017.3
- 10). 菅原京子, 佐藤志保, 井上京子, 後藤順子, 樋谷由美子, 高橋直美, 今野浩之, 遠藤和子, 沼澤さとみ, 安保寛明, 渡邊礼子, 齋藤愛依, 前田邦彦, 遠藤恵子: 山形発・地元ナース養成プログラム—事業中間成果と課題—。第 43 回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県立保健医療大学 (山形市), 2017.3
- 11). 高橋直美, 佐藤志保, 今野浩之, 井上京子: 山形発・地元ナース養成プログラム—小規模病院等看護ブラッシュアッププログラムの「根拠に基づく看護」の成果と課題—。第 43 回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県立保健医療大学 (山形市), 2017.3
- 12). 樋谷由美子, 佐藤志保, 今野浩之, 渡邊礼子: 山形発・地元ナース養成プログラム—遠隔地と大学をリアルタイムに結ぶ ICT 活用の成果と課題—。第 43 回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県立保健医療大学 (山形市), 2017.3
- 13). 中野渡達哉, 神先秀人, 後藤順子, 佐藤寿晃, 高橋俊章, 赤塚清矢, 横井香代子, 永瀬外希子, 今野浩之, 小川真紀子, 柳本信一, 伊藤京子: 運動機能から見た広域集客型商業施設におけるやまがた健康づくりステーション事業の効果。第 43 回山形県公衆衛生学会学術集会, 山形県立保健医療大学 (山形市), 2017.3
- 14). 佐藤大輔, 安保寛明, 後藤剛: 精神科医療機関による復職支援評価手法とプログラムの基礎調査。第 10 回うつ病リワーク研究会年次研究会, 福岡電気ビルみらいホール (福岡県福岡市), 2017.4
- 15). 安保寛明: 【シンポジウム】進化するセルフケア—当事者と援助者の新たな連携へ—。第 32 回日本保健医療行動科学学会学術大会, 亀田医療大学 (千葉県鴨川市), 2017.6
- 16). 齋藤美華, 海林志保, 川原礼子: 高齢者の「予想される死」に対する訪問看護師の看取り教育へのニーズ。第 22 回日本老年看護学会学術集会, 名古屋国際会議場 (愛知県名古屋市), 2017.6
- 17). 佐久間篤, 高橋葉子, 上田一気, 阿部幹佳, 東海林渉, 白倉瞳, 松岡洋夫, 松本和紀: 大規模災害後の PTSD 症状の長期経過—混合軌跡モデリングを用いた解析—。第 16 回日本トラウマティック・ストレス学会, 東京都, 2017.6
- 18). 東海林渉, 高橋葉子, 上田一気, 長尾愛美, 白倉瞳, 大澤智子, 加藤寛, 松本和紀: 災害復興期における心理支援法 サイコロジカル・リカバリースキル (Skills for Psychological Recovery) の実施可能性の検討—前後比較研究—。第 16 回日本トラウマティック・ストレス学会, 東京都, 2017.6
- 19). 村松真澄, 南雲美代子, 田中靖代, 遠藤和子, 鈴木みずえ: 自主企画 実践の中から掴み取る「口から食べる」援助の理論 3 つの視点からの検証。日本老年看護学会第 22 回学術集会, 名古屋国際会議場 (愛知県名古屋市), 2017.6
- 20). 鈴木育子, 小川真紀子: 在宅高齢者の睡眠に関する研究の現状。第 22 回日本在宅ケア学会学術集会, 北星学園大学 (北海道札幌市), 2017.7
- 21). 山田香: 関節リウマチ患者における「なんとかやりくりする能力」の獲得—女性関節リウマチ患者の生活史から—。第 64 回東北社会学会, 東北学院大学 (宮城県仙台市), 2017.7

- 22). 片桐智子, 丸山香織, 錢 淑君, 山岸仁美, 戸田肇, 高橋幸子, 河部房子, 齊藤しのぶ, 前田隆: 「看護基礎教育課程における統合実習」実践事例その1: 看護のアート&サイエンスの育成を目指して. 日本看護学教育学会第27回学術集会, 沖縄県宜野湾市, 2017.8
- 23). 錢 淑君, 片桐智子, 丸山香織, 山岸仁美, 高橋幸子, 河部房子, 齊藤しのぶ, 前田隆: 「看護基礎教育課程における統合実習」実践事例その2: ナースサイエンティストの育成を目指して. 日本看護学教育学会第27回学術集会, 沖縄県宜野湾市, 2017.8
- 24). 高橋幸子, 片桐智子, 錢 淑君, 山岸仁美, 戸田肇, 河部房子, 齊藤しのぶ, 前田隆, 嘉手刈英子: 「看護基礎教育課程における統合実習」実践事例その3: 看護のアート&サイエンスの実現を目指して. 日本看護学教育学会第27回学術集会, 沖縄県宜野湾市, 2017.8
- 25). 丸山香織, 片桐智子, 錢 淑君, 山岸仁美, 戸田肇, 高橋幸子, 河部房子, 齊藤しのぶ, 前田隆: 統合実習の評価基準構築に向けた統合一周に関する文献の動向. 日本看護学教育学会第27回学術集会, 沖縄県宜野湾市, 2017.8
- 26). 山田香: 子育て期にある関節リウマチ患者の母親としての経験と想い. 第22回難病看護学会, 上智大学四ツ谷キャンパス (東京都), 2017.8
- 27). 有馬弥生, 遠藤和子: ある男性糖尿病患者音「食卓の営み」の語り. 第22回日本糖尿病教育・看護学会学術集会, 福岡国際会議場/福岡サンパレス (福岡県福岡市), 2017.9
- 28). 遠藤和子, 井瀨奈緒美, 岩塚晶子, 菱野祐美加: 食卓の営みに着目した看護実践モデルを用いた援助プログラムの作成. 第22回日本糖尿病教育・看護学会学術集会, 福岡国際会議場/福岡サンパレス (福岡県福岡市), 2017.9
- 29). 遠藤和子, 藤沢由香, 井瀨奈緒美, 岩塚晶子, 菱野祐美加, 小泉麻美, 有馬弥生, 由浪由希子: 【交流集会】「食卓の営みに着目した看護モデル」を用いた援助プログラムの紹介. 第22回日本糖尿病教育・看護学会学術集会, 福岡国際会議場/福岡サンパレス (福岡県福岡市), 2017.9
- 30). 大原千代美, 阿部香織, 佐藤田嘉子, 後藤順子, 佐藤志保: 整形外科外来での緊急入院患者の思いと看護師の看護実践とのずれ—患者・看護師への聞き取り調査をとおして—. 第20回北日本看護学会学術集会, 山形大学飯田キャンパス (山形市), 2017.9
- 31). 佐藤志保, 後藤順子, 井上京子, 菅原京子: 山形県内の診療所に勤務する看護職の学習ニーズ. 第20回北日本看護学会学術集会, 山形大学飯田キャンパス (山形市), 2017.9
- 32). 長澤馨也, 後藤順子: 精神症状を持つ患者に対する看護師の社会的距離の関連要因. 第48回日本看護学会精神看護学術集会, 島根県松江市, 2017.9
- 33). 前田邦彦, 佐東一幸, 後藤順子, 安保寛明, 井上京子, 慶徳民夫, 神先秀人: : Assessment of Interprofessional Team Collaboration Scale (AITCS) の日本への適用についての試み—保健, 医療, 福祉における多職種連携実践の評価尺度に関する検討. 第10回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会, 国際医療福祉大学 成田キャンパス (千葉県成田市), 2017.9
- 34). 村崎志保, 佐藤千穂, 齋藤美華: 在宅における高齢者および家族の死への受け止め方, 考え方に関する文献検討. 第20回北日本看護学会学術集会, 山形大学医学部 (山形市), 2017.9
- 35). 大月恵理子, 齋藤明香, 森田亜希子, 坂上明子, 高島えり子, 中村康香, 成田伸, 林ひろみ, 林佳子, 平石皆子, 松原まなみ: 母体・胎児集中治療室 (MFICU) 看護職に必要な学習項目案の妥当性. 第58回日本母性衛生学会学術集会, 兵庫県神戸市, 2017.10
- 36). 後藤順子, 赤塚清矢, 今野浩之: 健康ステーション参加者の身体機能の変化. 第76回日本公衆衛生学会総会, 鹿児島県鹿児島市, 2017.10
- 37). 鈴木育子, 大脇万起子, 法橋尚宏: 障がいをもつ子どもの早期支援を可能にするための支援—保護者の認識から—. 第76回日本公衆衛生学会総会, 鹿児島県鹿児島市, 2017.10

- 38). 鈴木喜子, 遠藤恵子: 就労女性が妊娠中も仕事を続ける体験. 第 58 回日本母性衛生学会学術集会, 神戸国際会議場 (兵庫県神戸市), 2017.10
- 39). 山田香, 遠藤和子: 山形県内の要介護透析患者の介護サービス利用を可能にするもの—看護師のインタビューから—. 第 20 回日本腎不全看護学会学術集会・総会, マリオス (盛岡地域交流センター)、アイーナ (いわて県民情報交流センター) (岩手県盛岡市), 2017.10
- 40). 小山風子, 平石皆子: 女性の体型に対する大学生が感じる印象. 第 40 回山形県母性衛生学会学術集会, 山形県立保健医療大学 (山形市), 2017.11
- 41). 平石皆子, 青木実枝, 小松香, 前田真由美, 高橋桂子, 山田晴美: 山形県における災害時母子支援の現状の課題と災害時母子支援システム構築に向けた調査. 第 40 回山形県母性衛生学会学術集会, 山形県立保健医療大学 (山形市), 2017.11
- 42). 小川純子, 飯岡由紀子, 松岡千代, 吉本照子, 遠藤和子: 【交流集会】臨地実習において配慮が必要な学生に対する教育上の調整に関する FD プログラムの開発. 第 37 回日本看護科学学会学術集会, 仙台国際センター (宮城県仙台市), 2017.12
- 43). 菊地圭子, 中村康香, 跡上富美, 豊田茉莉, 遠藤恵子, 吉沢豊予子: 直接授乳時の乳児の吸着場面における母親の注視行動に関する基礎的研究. 第 37 回日本看護科学学会学術集会, 仙台国際センター (宮城県仙台市), 2017.12
- 44). 今野浩之, 沼澤さとみ, 高橋直美, 山田香, 樋谷由美子, 井上京子, 南雲美代子, 遠藤恵子: 模擬患者・家族の二者を対象とした面接時における看護学生の思考の特徴—面接後の振り返りの分析から—. 第 37 回日本看護科学学会学術集会, 仙台国際センター (宮城県仙台市), 2017.12
- 45). 後藤順子, 齋藤愛依, 佐藤志保: 地域包括ケア病棟に勤務する看護師の困難感と工夫点. 第 37 回日本看護科学学会学術集会, 仙台国際センター (宮城県仙台市), 2017.12
- 46). 佐藤志保, 井上京子, 高橋直美, 今野浩之, 樋谷由美子, 菅原京子, 遠藤恵子, 後藤順子, 沼澤さとみ, 遠藤和子, 安保寛明, 渡邊礼子, 齋藤愛依, 前田邦彦: 「山形発・地元ナース養成プログラム」におけるリカレント教育効果—履修証明修了生の職場上司による評価—. 第 37 回日本看護科学学会学術集会, 仙台国際センター (宮城県仙台市), 2017.12
- 47). 佐藤志保, 高橋直美, 峯田雅寛, 半田直子, 沼澤さとみ, 井上京子, 今野浩之, 菅原京子, 前田邦彦: 「山形発・地元ナース養成プログラム」におけるリカレント教育に際してのシミュレーターを活用した教育・研修の取り組み. 第 10 回東北シミュレーション医学医療教育研究会大会, 福島県福島市, 2017.12
- 48). 菅原京子, 佐藤志保, 井上京子, 後藤順子, 樋谷由美子, 高橋直美, 今野浩之, 遠藤和子, 沼澤さとみ, 安保寛明, 渡邊礼子, 齋藤愛依, 豊嶋三枝子, 前田邦彦, 遠藤恵子: 【交流集会】地元住民の砦となる小規模病院等の看護職のキャリア形成—大学との協働によるブレイクスルー—. 第 37 回日本看護科学学会学術集会, 仙台国際センター (宮城県仙台市), 2017.12
- 49). 鈴木崇文, 菅原京子: 地域包括支援センター職員の支援困難事例の「やりがい」と「大変さ」に関する研究. 第 37 回日本看護科学学会学術集会, 仙台国際センター (宮城県仙台市), 2017.12
- 50). 沼澤さとみ, 今野浩之, 高橋直美, 山田香, 樋谷由美子, 井上京子, 南雲美代子, 遠藤恵子: 看護学生の患者・家族の二者を対象としたコミュニケーションの特徴—模擬患者・家族との面接場面の分析—. 第 37 回日本看護科学学会学術集会, 仙台国際センター (宮城県仙台市), 2017.12
- 51). 牧千亜紀, 菅原京子: 壮年期の消化器系難病者が望む周囲との関係. 第 37 回日本看護科学学会学術集会, 仙台国際センター (宮城県仙台市), 2017.12

- 52). 峯田雅寛, 後藤理文, 原田美樹, 佐藤仁寿, 宮崎隆寛, 木村典子, 井上京子, 佐藤志保, 瀬尾伸夫, 前田邦彦: 急変時対応シミュレーションの変遷と受講者アンケートの結果についての報告. 第10回東北シミュレーション医学医療教育研究会大会, 福島県福島市, 2017.12

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 佐藤志保 (役員・企画運営): 第39回山形県糖尿病教育スタッフ会研修会, 山形ビッグウイング (山形市), 2017.1
- 2). 野末聖香, 安保寛明, 長谷川雅美: 精神保健看護に活かすリラクゼーション. 日本精神保健看護学会公開セミナー, 慶應義塾大学 信濃町キャンパス (東京都新宿区), 2017.1
- 3). 井上京子 (企画・運営): 県内医療従事者講習会 (シミュレーション教育を考える), 山形県立保健医療大学 (山形市), 2017.5
- 4). 安保寛明 (企画委員・一般演題座長): 日本精神保健看護学会第27回学術集会, 札幌市教育会館 (北海道札幌市), 2017.6
- 5). 井上京子 (企画・運営): 医療コミュニケーションワークショップ, 山形県立保健医療大学 (山形市), 2017.6
- 6). 井上京子 (企画・運営): 東北シミュレーション研究会, 山形県立保健医療大学 (山形市), 2017.6
- 7). 佐藤志保 (役員・企画運営): 第40回山形県糖尿病教育スタッフ会研修会, 山形ビッグウイング (山形市), 2017.7
- 8). 佐藤志保 (山形県担当・企画運営): 平成29年度糖尿病療養支援ネットワーク研修会 in 岩手, 岩手県盛岡市, 2017.7
- 9). 遠藤恵子 (実行委員), 平石皆子 (実行委員), 菊地圭子 (実行委員), 豊田茉莉 (実行委員), 渡邊礼子 (実行委員): 平成29年度全国助産師教育協議会北海道・東北地区研修会, 山形市保健センター (山形市), 2017.8
- 10). 井上京子 (企画・運営): 特定非営利活動法人スペシャルオリンピクス日本・山形医療安全委員会研修会, 山形県立保健医療大学 (山形市), 2017.9
- 11). 遠藤恵子 (座長), 菅原京子 (座長), 後藤順子 (座長), 齋藤美華 (座長), 井上京子 (座長): 第20回北日本看護学会学術集会 (学会長 小林淳子), 山形大学医学部 (山形市), 2017.9
- 12). 菅原京子, 山田香, 牧千亜紀, 今野浩之, 佐藤志保: M-GTA 第9回公開研究会(M-GTA 研究会と本学の共催), 山形県立保健医療大学 (山形市), 2017.10
- 13). 遠藤恵子 (学会長), 平石皆子 (実行委員), 菊地圭子 (実行委員), 豊田茉莉 (実行委員), 渡邊礼子 (実行委員): 第40回山形県母性衛生学会学術集会, 山形県立保健医療大学 (山形市), 2017.11
- 14). 遠藤恵子: 山形県からの委託事業 山形県母子保健コーディネーター研修会, 山形県立保健医療大学 (山形市), 2017.11~12
- 15). 安保寛明 (実行委員・一般演題座長) 日本看護科学学会第37回学術集会, 仙台国際センター (宮城県仙台市), 2017.12
- 16). 井上京子 (企画・運営): 県内医療従事者講習会 (シミュレーション教育研修会), 山形県立保健医療大学 (山形市), 2017.12
- 17). 遠藤恵子 (学会長), 平石皆子 (実行委員), 菊地圭子 (実行委員), 豊田茉莉 (実行委員), 渡邊礼子 (実行委員): 山形県母性衛生学会発足40周年記念講演会, 山形県立保健医療大学 (山形市), 2017.12

- 18). 齋藤美華 (企画委員・座長), 遠藤恵子 (実行委員), 安保寛明 (実行委員), 平石皆子 (実行委員), 高橋直美 (実行委員), 菊地圭子 (実行委員), 井上京子 (実行委員), 後藤順子 (実行委員), 寺島美紀子 (実行委員), 沼澤さとみ (実行委員), 鈴木育子 (実行委員), 今野浩之 (実行委員), 渡邊礼子 (実行委員), 齋藤愛依 (実行委員), 菅原京子 (実行委員), 豊田茉莉 (実行委員), 樋谷由美子 (実行委員), 松田芳美 (実行委員) : 第 37 回日本看護科学学会学術集会 (会長 吉沢豊予子), 仙台国際センター (宮城県仙台市), 2017.12
- 19). 佐藤志保 (事務局・企画運営) : 第 24 回山形県糖尿病療養指導士・看護分会, 山形ビッグウイング (山形市), 2017.12

IV. 社会貢献, 地域貢献

① 公開講座, 講演会, 研修会, 講習会, 高校への出張講義などの講師

- 1). 遠藤恵子 : いのちの学習, 山形市立滝山小学校 (山形市), 2017.1
- 2). 遠藤恵子 : 看護部看護研究指導, 山形県立中央病院 (山形市), 2017.1~11
- 3). 高橋直美 : やまがた在宅ケアかんごねっと学習会企画・運営・調整, 山形市, 2017.1~11
- 4). 豊田茉莉 : 性の健康教育, 東根市立大富中学校 (東根市), 2017.1
- 5). 渡邊礼子 : 性の健康教育 (サポート), 東根市立大富中学校 (東根市), 2017.1
- 6). 渡邊礼子 : 性の健康教育 (サポート), 山形市立滝山小学校 (山形市), 2017.1
- 7). 安保寛明 : 対応困難者への相談対応の仕方. 会津若松市職員研修, 福島県会津若松市, 2017.2
- 8). 井上京子 : 山形市公立保育所等職員研修会講師, 山形市, 2017.2
- 9). 遠藤恵子 : いのちの学習, 山形市立第八小学校 (山形市), 2017.2
- 10). 後藤順子 : 事業効果から見えたもの. 山形県健康ステーション研修会, イオンモール天童 (天童市), 2017.2
- 11). 渡邊礼子 : 性の健康教育, 上市市立北中学校 (上市市), 2017.2
- 12). 渡邊礼子 : 性の健康教育, 東根市立第二中学校 (東根市), 2017.2
- 13). 渡邊礼子 : 性の健康教育, 山形県立北村山高等学校 (尾花沢市), 2017.2
- 14). 安保寛明 : コンコーダンス. 金沢医科大学実習指導者研修・教員研修 (FD), 金沢医科大学 (石川県金沢市), 2017.3
- 15). 安保寛明 : コンコーダンス概念と看護学教育の関係. 福島県立大学教員研修 (FD), 福島県福島市, 2017.3
- 16). 遠藤恵子 : 天童市母子保健研修会講師, 天童市健康センター (天童市), 2017.3
- 17). 菊地圭子 : 知ろう, 考えよう, 性のこと. 性の健康教育, 天童市立第四中学校 (天童市), 2017.3
- 18). 後藤順子 : 医療と介護の連携研修会講師, 安中市医師会 (群馬県安中市), 2017.3
- 19). 遠藤恵子 : 看護研究における倫理・統計処理, 山形県立中央病院 (山形市), 2017.4
- 20). 後藤順子 : 山形市出羽地区サロン, 山形市七浦集会所 (山形市), 2017.4
- 21). 齋藤美華 : 在宅看護概論. 非常勤講師, 宮城県白石高等学校 (宮城県白石市), 2017.4
- 22). 安保寛明 : 心理的危機と心のケア. 出張講義, 山形県立天童高等学校 (天童市), 2017.5

- 23). 安保寛明：メンタルヘルスマネジメント。宮城県訪問看護センター看護研修，宮城県仙台市，2017.5
- 24). 井上京子：出張講義，山形県立小国高等学校（小国町），2017.5
- 25). 井上京子：山形県看護実習指導者講習会講師，山形県看護協会（山形市），2017.5
- 26). 菊地圭子：実習指導者講習会グループワーク助言講師，山形県看護協会（山形市），2017.5～7
- 27). 後藤順子：地元ナース看護研究指導，山形県立河北病院（河北町），2017.5～12
- 28). 佐藤志保：研究テーマの絞り方。看護研究研修会，山形県立河北病院（河北町），2017.5
- 29). 高橋直美：山形県介護労働安定センター医療的ケア教員講習，山形市，2017.5
- 30). 沼澤さとみ：看護教育課程。平成 29 年度第 28 回山形県看護実習指導者講習会，山形県看護協会（山形市），2017.5
- 31). 半田直子：平成 29 年度看護協会臨床指導者研修「文献検索」講師，山形県看護協会（山形市），2017.5
- 32). 平石皆子：看護研究の実践－看護研究のプロセスを学ぶ－。山形県看護協会継続教育，いろり火の里文化館なな花ホール（三川町），2017.5
- 33). 平石皆子：女性の健康と生活を考える。放送大学講義，放送大学学習センター（山形市），2017.5
- 34). 安保寛明：初任者研修。岩手県相談支援専門員研修，岩手県盛岡市，2017.6
- 35). 安保寛明：新人教育とメンタルヘルスマネジメント。宮城県看護協会新人教育責任者研修，宮城県仙台市，2017.6
- 36). 安保寛明：福島県南会津地域相談支援従事者研修，福島県会津若松市，2017.6
- 37). 安保寛明：メンタルヘルスマネジメント。宮城県看護協会新人看護師研修，宮城県仙台市，2017.6
- 38). 井上京子：看護研究。研修会講師（研究指導），山形県立こども医療療育センター（上山市），2017.6～10
- 39). 井上京子：平成 29 年度第 1 回衛生管理研修会講師，山形県私学会館（山形市），2017.6
- 40). 菊地圭子：母性看護の指導方法。実習指導者講習会，山形県看護協会（山形市），2017.6
- 41). 後藤順子：看護研究・地元ナースフォローアップ研修会，山形県立保健医療大学（山形市），2017.6～11
- 42). 後藤順子：山形県看護協会総会講師，山形県看護協会（山形市），2017.6
- 43). 齋藤美華：食生活論。非常勤講師，東北大学医学部保健学科（宮城県仙台市），2017.6
- 44). 佐藤志保：「山形発・地元ナース養成プログラム」の取り組み～地域で暮らすあなたを守るために～。平成 29 年度山形県立保健医療大学公開講座，山形県立保健医療大学（山形市），2017.6
- 45). 樋谷由美子：小児看護学の指導方法。平成 29 年度山形県看護実習指導講習会，山形県看護協会（山形市），2017.6
- 46). 寺島美紀子：看護管理概論 看護管理の概要・看護管理に必要な知識。平成 29 年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル，山形県看護協会（山形市），2017.6
- 47). 寺島美紀子：看護専門職論 看護専門職の役割と機能。平成 29 年度認定看護管理者教育課程ファーストレベル，宮城県看護協会（仙台市），2017.6
- 48). 豊田茉莉：SS 健康科学，山形県立東桜学館高等学校（東根市），2017.6

- 49). 南雲美代子：看護教育課程 看護過程の展開。山形県看護実習指導者講習会講師，山形県看護協会（山形市），2017.6
- 50). 半田直子：平成 29 年度看護協会臨床指導者研修「領域別看護学の指導方法」講師，山形県看護協会（山形市），2017.6
- 51). 丸山香織：臨床指導者研修会講師，山形県立中央病院（山形市），2017.6
- 52). 遠藤和子：実習指導の実際。臨床指導者講習会，山形県看護協会（山形市），2017.7
- 53). 遠藤和子：糖尿病看護の技術。模擬授業，山形県立谷地高等学校（河北町），2017.7
- 54). 後藤順子：介護支援専門員専門研修Ⅰ・対人個別援助技術講師，共同の杜（山形市），2017.7
- 55). 後藤順子：看護研究・地元ナースブラッシュアップ研修会，山形県立保健医療大学（山形市），2017.7～9
- 56). 菅原京子：看護関連法規・看護の社会的責務と法的根拠。認定看護管理者ファーストレベル教育，山形県看護協会（山形市），2017.7
- 57). 菅原京子，後藤順子，今野浩之，鈴木育子，小川真紀子，遠藤恵子：スーパーサイエンスハイスクール東桜学館高等学校 大学見学・体験学習，山形県立保健医療大学（山形市），2017.7
- 58). 菅原京子：地域の健康ニーズの把握。平成 27 年度山形県新任保健師・栄養士研修会，山形県庁（山形市），2017.7
- 59). 高橋直美：山形県介護労働安定センター実務者研修講師，山形市，2017.7～10
- 60). 寺島美紀子：臨床倫理の考え方と実際。第 28 回山形県看護実習指導者講習会，山形県看護協会（山形市），2017.7
- 61). 丸山香織：「え？まさか、私（家族）が患者になるなんて…」－受診・通院・入院する患者術－。平成 29 年度山形県立保健医療大学公開講座，最上広域交流センターゆめりあホールアベージュ（新庄市），2017.7
- 62). 安保寛明：アンガーマネジメント～怒りとイライラをコントロールする。東北福祉看護学校トライアップセミナー，東北福祉看護学校（宮城県仙台市），2017.8
- 63). 安保寛明：アンガーマネジメント。日本精神科看護協会山形県支部専門研修，山形市，2017.8
- 64). 安保寛明：家族それぞれが元気に過ごすための暮らしとコソの社会資源。村山保健所うつ病家族教室，村山保健所（山形市），2017.8
- 65). 安保寛明：専門研修。岩手県相談支援専門員研修，岩手県盛岡市，2017.8
- 66). 安保寛明：相談支援の理念と技術。上山市自立支援協議会福祉職従事者研修，上山市，2017.8
- 67). 安保寛明：対応困難者への相談対応の仕方。山形県母子・父子自立支援員・夫人相談員業務研修会，遊学館（山形市），2017.8
- 68). 井上京子：山形県高校 1 年生看護セミナー模擬講義，山形県立保健医療大学（山形市），2017.8
- 69). 遠藤恵子：山形県保健師助産師看護師実習指導者講習会，山形県看護協会（山形市），2017.8
- 70). 遠藤恵子：山形発・地元ナース養成プログラム ICT 活用報告会 座長，山形県立保健医療大学（山形市），2017.8
- 71). 今野浩之：平成 29 年度山形県保健師助産師看護師実習指導者講習会(特定分野)助言講師，山形県看護協会（山形市），2017.8～9

- 72). 後藤順子：鶴岡市第1回医療と介護の連携研修会コーディネーター，出羽庄内国際村（鶴岡市），2017.8
- 73). 後藤順子：保健事業従事者研修会講師，山形県国民健康保険連合会（寒河江市），2017.8～11
- 74). 佐藤志保：看護研究を支援する。看護研究研修会，山形県立河北病院（河北町），2017.8
- 75). 高橋直美：山形発・地元ナース看護師養成プログラム事業：ブラッシュアッププログラム「根拠に基づく看護」の企画・運営・調整・講師（オリエンテーション、看護過程、フィジカルアセスメント：運動器・循環器・事例、災害看護），山形県立保健医療大学（山形市），2017.8
- 76). 寺島美紀子：看護倫理の基礎と分析方法。看護部研修会，山形県立新庄病院（新庄市），2017.8
- 77). 南雲美代子：看護学科医療従事者講習会講師，山形県立保健医療大学（山形市），2017.8
- 78). 南雲美代子：高校1年生を対象とした「看護師体験セミナー」講師，山形県立保健医療大学（山形市），2017.8
- 79). 沼澤さとみ：看護教育課程。平成29年度第4回山形県看護実習指導者講習会（特定分野），山形県看護協会（山形市），2017.8
- 80). 沼澤さとみ：看護の動向と課題Ⅰ・Ⅱ、フィジカルアセスメント。地元ナース養成プログラムブラッシュアッププログラム，山形県立保健医療大学（山形市），2017.8
- 81). 半田直子：呼吸状態のフィジカルアセスメント・腹部状態のフィジカルアセスメント。平成29年度ブラッシュアッププログラム「根拠に基づく看護-フィジカルアセスメント」講師，山形県立保健医療大学（山形市），2017.8
- 82). 安保寛明：子どものこころの健康について。天童市こころの健康づくり講演会，天童市保健センター（天童市），2017.9
- 83). 安保寛明：コンコーダンス・スキル研修。日本精神科看護協会栃木県支部専門研修，栃木県宇都宮市，2017.9
- 84). 安保寛明：新人のためのメンタルヘルス・ジェネラリスト育成研修。福島県看護協会新人看護職員研修，福島県看護協会看護会館（福島県郡山市），2017.9
- 85). 安保寛明：精神看護～感情のマネジメント～。岩手県看護協会看護職員一般研修，岩手県看護協会看護会館（岩手県盛岡市），2017.9
- 86). 安保寛明：ひきこもり支援の基盤と相談技術。山形県村山保健所ひきこもり支援従事者研修，村山保健所（山形市），2017.9～12
- 87). 安保寛明：メンタルヘルスマネジメント。秋田県衛生看護学院新人看護師研修，秋田県立衛生看護学院（秋田県横手市），2017.9
- 88). 安保寛明：リーダーシップ向上のために「発信力」を高めよう！。宮城県立病院機構看護職員研修，宮城県立精神医療センター（宮城県名取市），2017.9
- 89). 遠藤恵子：新人助産師研修，山形県看護協会（山形市），2017.9
- 90). 後藤順子：看護研究指導，新庄徳洲会病院（新庄市），2017.9～11
- 91). 後藤順子：事例検討会。最上地域市町村等支援研修会講師，最上保健所（新庄市），2017.9
- 92). 鈴木育子：学科の概要説明。模擬講義・大学等進学説明会，山形県立新庄南高等学校（新庄市），2017.9
- 93). 鈴木育子：特性を活かしたまちづくりー山形的生活文化と保健医療福祉の現状ー。平成29年度山形県立保健医療大学公開講座，鶴岡市総合保健福祉センターにこふる（鶴岡市），2017.9
- 94). 寺島美紀子：看護倫理について。看護部研修会，山形県立中央病院（山形市），2017.9

- 95). 沼澤さとみ, 半田直子, 齋藤愛依:平成 29 年度山形県理学療法士会「吸引技術研修会」, 山形県立保健医療大学(山形市), 2017.9
- 96). 平石皆子:看護学入門一看護とは、看護職とは一。高校模擬講義, 新庄東高等学校(新庄市), 2017.9
- 97). 安保寛明:障がいのある方への支援の在り方。岩手県南地域福祉職従事者研修, 岩手県奥州市, 2017.10
- 98). 安保寛明:ストレスとの上手な付き合い方。平成 29 年度山形県立保健医療大学公開講座, 山形県立米沢栄養大学(米沢市), 2017.10
- 99). 安保寛明:精神看護におけるアンガーマネジメント。栃木県立岡本台病院職員研修, 栃木県立岡本台病院(栃木県宇都宮市), 2017.10
- 100). 安保寛明:精神看護におけるアンガーマネジメント。日本精神科看護協会宮崎県支部, 宮崎県立病院(宮崎県宮崎市), 2017.10
- 101). 安保寛明:地域移行と地域定着-退院への取り組みと地域での協働。日本精神科看護協会石川県支部研修, 石川県金沢市, 2017.10
- 102). 安保寛明:メンタルヘルスマネジメント。国立病院機構北海道東北ブロック管理職者研修, 国立病院機構仙台病院(宮城県仙台市), 2017.10
- 103). 遠藤恵子:研究のまとめ方・研究発表, 山形県立中央病院(山形市), 2017.10
- 104). 菊地圭子:企画書作成とプレゼンテーションのポイント。性の健康教育スキルアップ研修会, 山形県看護協会(山形市), 2017.10
- 105). 後藤順子:生活と福祉。講義, 山形県立谷地高等学校(河北町), 2017.10
- 106). 寺島美紀子:看護組織管理論 看護ケア提供方式の構築。平成 29 年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル, 山形県看護協会(山形市), 2017.10
- 107). 寺島美紀子:看護組織管理論 組織の意思決定と変革。平成 29 年度認定看護管理者教育課程セカンドレベル, 宮城県看護協会(仙台市), 2017.10
- 108). 寺島美紀子:倫理を踏まえた看護実践 2年目に向けてステップアップ。平成 29 年度新人研修Ⅲ, 山形県看護協会(山形市), 2017.10
- 109). 南雲美代子:介護福祉会置賜支部キネステティクス研修会講師, 白鷹町健康福祉センター(白鷹町), 2017.10
- 110). 安保寛明:いきいきとはたらき続けるために。宮城県看護協会新人看護師研修, 宮城県看護協会(宮城県仙台市), 2017.11
- 111). 安保寛明:職場を快適にするコミュニケーション。山形県保健指導事業・(安全)衛生委員研修, 山形市, 2017.11
- 112). 安保寛明:新人教育計画作成とメンタルヘルスマネジメント。秋田県衛生看護学院教育責任者研修, 秋田県立衛生看護学院(秋田県横手市), 2017.11
- 113). 安保寛明:実践から学ぶ地域移行の鍵。沖縄県精神障害者地域定着支援研究会, 沖縄県精神保健センター(沖縄県那覇市), 2017.11
- 114). 安保寛明:中堅看護師のためのメンタルヘルスマネジメント。秋田県衛生看護学院中堅看護職員研修, 秋田県立衛生看護学院(秋田県横手市), 2017.11
- 115). 安保寛明:WRAP(元気回復行動プラン)体験クラス(講義付き)。山形県精神科デイケア連絡会, 山形テルサ(山形市), 2017.11

- 116).菊地圭子：生命誕生・大切ないのち。いのちの教育，中山町立長崎小学校（中山町），2017.11
- 117).菊地圭子：たったひとりの自分の再発見。いのちの学習，山形市立蔵王第二中学校（山形市），2017.11
- 118).後藤順子：庄内地区4老健症例研究発表会助言，庄内商工会館（庄内町），2017.11
- 119).後藤順子：鶴岡市第2回医療と介護の連携研修会コーディネーター，出羽庄内国際村（鶴岡市），2017.11
- 120).佐藤志保：論文を書いてみよう。看護研究研修会，山形県立河北病院（河北町），2017.11
- 121).高橋葉子：精神保健学Ⅱ，仙台白百合女子大学（仙台市），2017.11
- 122).安保寛明：相談支援の基盤と応用。山形県精神保健福祉士会専門研修，山形市，2017.12
- 123).遠藤和子：第4回庄内糖尿病オールサポートネット特別講演，日本海総合病院（酒田市），2017.12
- 124).遠藤恵子：いのちの学習，山形市立南小学校（山形市），2017.12
- 125).遠藤恵子：村山総合支庁管内市町村母子保健・周産期医療機関担当者会議講師，村山総合支庁（山形市），2017.12
- 126).菊地圭子：将来のために今できること。思春期セミナー，山形県立寒河江工業高等学校（寒河江市），2017.12
- 127).菊地圭子：性の自立。思春期セミナー，山形県立寒河江工業高等学校（寒河江市），2017.12
- 128).今野浩之：大学コンソーシアムやまがた大学等進学説明会，山形県立鶴岡中央高等学校（鶴岡市），2017.12
- 129).後藤順子：事例検討会。置賜地域市町村等支援研修会講師，置賜保健所（米沢市），2017.12
- 130).後藤順子：事例検討会。村山地域市町村等支援研修会講師，村山保健所（山形市），2017.12
- 131).寺島美紀子：現在のカリキュラムと学生の現状を踏まえ実習指導者に期待すること。山形県看護実習指導者サポート研修，山形県看護協会（山形市），2017.12

② 公的機関等の委員

遠藤恵子

- ・ 日本母性衛生学会，評議員
- ・ 北日本看護学会，評議員・理事
- ・ 山形県社会福祉審議会，委員
- ・ 山形県母性衛生学会，会長
- ・ 山形市いのちの教育懇談会，委員

菅原京子

- ・ 日本看護系大学協議会看護学質向上委員会，委員
- ・ 日本難病看護学会，監事・査読委員
- ・ 北日本看護学会，査読委員
- ・ 山形県長寿医療懇談会，委員

前田 隆

- ・ 日本宇宙航空環境医学会，評議員
- ・ 日本禁煙学会サイエンティフィックアドバイザー，査読委員
- ・ 日本公衆衛生学会，公衆衛生専門家試験委員

遠藤和子

- ・ 日本糖尿病教育・看護学会，評議員・専任査読者
- ・ 看護質の統合法(KJ法)研究会，北海道・東北地区支部長
- ・ 川西町メディカルタウン整備検討委員会，委員

後藤順子

- ・ 日本公衆衛生看護学会，査読委員
- ・ 北日本看護学会，査読委員
- ・ 保健師ジャーナル，査読委員
- ・ 東北福祉大学，非常勤講師
- ・ 山形県介護支援専門員研修向上会議，委員
- ・ 山形県介護支援専門員研修審査委員会，委員
- ・ 山形県環境審議会，委員
- ・ 山形県健康長寿推進協議会，委員
- ・ 山形県国保連合会 保健事業評価支援委員会，委員長
- ・ 山形県国民健康保険運営協議会，委員

沼澤さとみ

- ・ 山形県，准看護師試験委員
- ・ 山形県保健医療推進協議会，委員

齋藤美華

- ・ 日本在宅ケア学会，査読委員
- ・ 日本地域看護学会，査読委員

南雲美代子

- ・ 北日本看護学会，査読委員
- ・ 第37回日本看護科学学会，査読委員

寺島美紀子

- ・ 北日本看護学会，査読委員

- ・ 山形県看護協会，認定看護管理者教育課程，教育運営委員

井上京子

- ・ 「子育てするなら山形県」推進協議会，委員
- ・ 特定非営利活動法人スペシャルオリンピクス日本・山形理事
- ・ 山形県看護協会学会委員会，副委員長
- ・ 山形県看護研究学会，実行委員
- ・ 山形県献血推進協議会，委員

梶 理和子

- ・ 十七世紀英文学会，全国事務局・論集編集委員

平石皆子

- ・ 全国助産師教育協議会，資格・専門能力委員
- ・ 山形県助産師出向支援導入事業協議会，協議員

鈴木育子

- ・ 山形県国民健康保険団体連合会，介護サービス苦情処理委員
- ・ 山形県歯科医師会，平成 29 年度在宅歯科医療連携室実行委員
- ・ 山形県，准看護師試験委員

安保寛明

- ・ 日本看護医療学会，査読委員
- ・ 日本看護科学学会，和文誌査読委員・英文誌（Japan Journal of Nursing Sciences)査読委員
- ・ 日本職業リハビリテーション学会，査読委員
- ・ 日本精神衛生学会，理事・査読委員
- ・ 日本精神科看護協会，査読委員
- ・ 日本精神保健看護学会，理事・代議員・査読委員
- ・ 特定非営利活動法人 相双に新しい地域精神医療福祉システムをつくる会，理事

片桐智子

- ・ 山形県立保健医療大学・山形県立中央病院連携協議会，平成 29 年度看護専門部会，委員

菊地圭子

- ・ 山形県青少年健全育成審議会，委員

- ・ 山形県母性衛生学会，幹事

高橋直美

- ・ 第37回日本看護科学学会，実行委員・査読委員
- ・ 山形県国民保護協議会，委員

山田 香

- ・ 東北社会学会，庶務委員

樋谷由美子

- ・ 社会福祉法人慈風会はらっぱ保育園，臨時職員（看護師）

渡邊礼子

- ・ 山形県母性衛生学会，幹事

豊田茉莉

- ・ 山形県看護協会 性の健康を支援する委員会，委員長
- ・ 山形県母性衛生学会，幹事

佐藤志保

- ・ 日本糖尿病教育・看護学会，山形県ネットワーク委員

V. 外部資金取得

- 1). 大森純子（研究代表者），齋藤美華（共同研究者）：平成27～30年度 科学研究費助成事業（基盤研究(B)）「地域の底力を高める「地域への愛着メソッド」の汎用性開発」。課題番号 15H05101.
- 2). 菊地圭子（研究代表者）：平成27～30年度 科学研究費助成事業（挑戦的萌芽研究）「一人称視点による直接授乳場面の手本教材開発と母乳育児学習教材としての有用性」。課題番号 15K15856.
- 3). 菅原京子（研究代表者），遠藤恵子，南雲美代子，井上京子，遠藤和子（研究分担者），豊嶋三枝子（連携研究者）：平成27～29年度 科学研究費助成事業（挑戦的萌芽研究）「地元医療福祉の課題解決ができる地元ナースのコンピテンシーの構造化」。課題番号 15K15801.
- 4). 高橋葉子（研究代表者）：平成27～31年度 科学研究費助成事業（若手研究(B)）「被災地の在宅介護支援のためのレスパイト・マネジメント能力育成プログラムの開発」。課題番号 15K20658.
- 5). 鳥田美紀代（研究代表者），杉本知子，谷本真理子，遠藤和子，河井伸子，（共同研究者）：平成27～29年度 科学研究費助成事業（基盤研究(C)）「在宅療養強化型老健における要介護者主体の在宅移行のための看護実践モデルの開発」。課題番号 15K11797.
- 6). 安保寛明（研究代表者）：平成28～30年度 科学研究費助成事業（挑戦的萌芽研究）「精神科入院患者の地域移行を促進する病棟地域連動型リカバリー支援ツールの開発」。課題番号 16K15959.

- 7). 飯岡由紀子(研究代表者), 小川純子, 吉本照子, 遠藤和子, 松岡千代(共同研究者):平成 28~30 年度 科学研究費助成事業(挑戦的萌芽研究)「看護系大学の臨地実習における合理的配慮の構造化と FDSD プログラム開発」。課題番号 16K15888.
- 8). 遠藤和子(研究代表者), 藤澤由香(共同研究者):平成 28~30 年度 科学研究費助成事業(基盤研究(C))「移行にゆらぐ糖尿病患者に食卓の営みに着目した看護モデルを用いた援助の有効性の検討」。課題番号 16K12032.
- 9). 大月恵理子(研究代表者), 坂上明子, 菅林直美, 高島えり子, 中村康香, 成田伸, 林ひろみ, 林佳子, 平石皆子, 松原まなみ, 森田亜希子, 齋藤明香(共同研究者):平成 28~31 年度 科学研究費助成事業(基盤研究(C))「母体・胎児集中ケアのための研修プログラム実用化に関する研究」。課題番号 16K12099.
- 10). 尾崎章子(研究代表者), 齋藤美華(研究分担者):平成 28~30 年度 科学研究費助成事業(挑戦的萌芽研究)「エンド・オブ・ライフケアにおける在宅・特養での死亡確認をめぐる問題の所在と検討」。課題番号 16K15862.
- 11). 梶 理和子(研究代表者):平成 28~30 年度 科学研究費助成事業(基盤研究(C))「長い 18 世紀の女性表象における感覚と嗜好の変容と感受性との関係性に関する研究」。課題番号 16K02455.
- 12). 今野浩之(研究代表者):平成 28~30 年度 科学研究費助成事業(若手研究(B))「社会資源が限られた小規模町村に居住する精神障がいを持つ人々の「リカバリー」の構造」。課題番号 16K21255.
- 13). 沼澤さとみ(研究代表者), 豊嶋三枝子, 半田直子(連携研究者):平成 28~30 年度 科学研究費助成事業(挑戦的萌芽研究)「アセスメントー看護技術統合型シミュレーションを導入した教育方法の開発」。課題番号 16K15873.
- 14). 森真喜子(研究代表者), 安保寛明, 江波戸和子(分担研究者):平成 28~30 年度 科学研究費助成事業(基盤研究(C))「精神障害当事者の「病いの語り」を促進する看護援助に関する研究」。課題番号 16K12289.
- 15). 山田香(研究代表者):平成 28~30 年度 科学研究費助成事業(基盤研究(C))「関節リウマチ患者における日本版女子会型エキスパートペイシエントプログラムの構築」。課題番号 16K12031.
- 16). 渡邊礼子(研究代表者):平成 28~30 年度 科学研究費助成事業(若手研究(B))「はじめて親になる男性が親としての自信を高めていくための看護実践ガイドライン開発」。課題番号 16K20798.
- 17). 齋藤愛依(研究代表者):平成 29~32 年度 科学研究費助成事業(若手研究(B))「小規模病院における退院支援の質向上のための教育プログラム開発」。課題番号 17K17406.
- 18). 齋藤美華(研究代表者), 佐藤千穂(研究分担者):平成 29~32 年度 科学研究費助成事業(基盤研究(C))「在宅看取りでの看護師による死亡確認時の理念および技術の教育実践プログラムの開発」。課題番号 17K12123.

VI. その他, 特記すべき事項

- 1). 沼澤さとみ:FM ラジオモンスター「健康と看護」ー採血を受ける時に知っておくことー出演, 山形市, 2017.1
- 2). 井上京子:文部科学省「課題解決型高度医療人材養成プログラム」採択事業「山形発・地元ナース養成プログラム」J ナース通信記事記載, 2017.2
- 3). 佐藤志保:FM ラジオモンスター「健康と看護」ー糖尿病患者さんと足のお話ー出演, 山形市, 2017.2
- 4). 佐藤志保:FM ラジオモンスター「健康と看護」ー糖尿病と落花生のお話ー出演, 山形市, 2017.2

- 5). 遠藤恵子：FM ラジオモンスター「健康と看護」出演（10回），山形市，2017.3～11
- 6). 遠藤恵子：高機能シミュレーターと模擬患者を用いた本学のシミュレーション教育，平成28年度山形県看護教育協議会誌，第37号，2017.3
- 7). 菅原京子，佐藤志保，井上京子，後藤順子，樋谷由美子，南雲美代子，高橋直美，今野浩之，遠藤和子，沼澤さとみ，安保寛明，渡邊礼子，齋藤愛依，前田邦彦，遠藤恵子：文部科学省「課題解決型高度医療人材養成プログラム」採択事業「山形発・地元ナース養成プログラム」事業，平成28年度活動報告書，2017.3
- 8). 菅原京子，佐藤志保：看護実践研究センターについて，平成28年度文部科学省課題解決型高度医療人材養成プログラム活動報告書54～56頁，2017.3
- 9). 菅原京子：山形発・地元ナース養成プログラム事業概要，平成28年度文部科学省課題解決型高度医療人材養成プログラム活動報告書5～7頁，2017.3
- 10). 菊地圭子：FM ラジオモンスター「健康と看護」－性の健康教育出前授業について－出演，山形市，2017.4
- 11). 遠藤和子：ラジオモンスター「受診したい診療科に迷ったら」出演，山形市，2017.5
- 12). 齋藤愛依：FM ラジオモンスター「健康と看護」出演（2回），山形市，2017.5～10
- 13). 片桐智子，山本利江，和住淑子，錢 淑君，河部房子，山岸仁美，新田なつ子，寺島久美，戸田肇，嘉手苺英子，宮里智子，高橋幸子，丸山香織，前田隆：看護基礎教育課程における統合実習の評価基準構築に向けた実践事例集の作成，平成26年度科学研究費助成事業研究成果報告書，2017.6
- 14). 菊地圭子：YBC news every「LGBTについて」出演，山形市，2017.6
- 15). 渡邊礼子：第9回東北シミュレーション医学教育研究会（運営サポート），山形県立保健医療大学（山形市），2017.6
- 16). 寺島美紀子：FM ラジオモンスター「健康と看護」－看護師不足について－出演，山形市，2017.8
- 17). 前田邦彦，遠藤恵子，沼澤さとみ，齋藤美華，南雲美代子，井上京子，樋谷由美子，佐藤千穂，齋藤愛依：山形県からの委託事業「高校1年生を対象とした看護師体験セミナー」の開催，山形県立保健医療大学（山形市），2017.8
- 18). 井上京子：FM ラジオモンスター「健康と看護」出演，山形市，2017.9
- 19). 豊田茉莉：FM ラジオモンスター「健康と看護」出演，山形市，2017.10
- 20). 渡邊礼子：第9回M-GTA研究会・公開研究会（運営サポート），山形県立保健医療大学（山形市），2017.10
- 21). 平石皆子：FM ラジオモンスター「山形県立保健医療大学の国際交流とコロラド大学研修」出演，山形市，2017.11
- 22). 遠藤和子：【特別講演】「中年期女性との向き合い方について」，第4回庄内糖尿病オールサポートネット，2017.12
- 23). 菊地圭子：FM ラジオモンスター「健康と看護」－餅による窒息事故について－出演，山形市，2017.12

理学療法学科
(2017 年)

I. 研究業績

① 著書（共著）

- 1). 鈴木克彦. II部実際 A.症状 15筋力増強 - 肘関節・手関節・手指関節. 内山靖・奈良勲（編）. 図解運動療法ガイド. 東京：株式会社文光堂；2017. 180-192.

② 原著論文等・総説

- 1). Fujimoto S, Tanaka S, Laakso I, Yamaguchi T, Kon N, Nakayama T, Kondo K, Kitada R. The effect of dual-hemisphere transcranial direct current stimulation over the parietal operculum on tactile orientation discrimination. *Front Behav Neurosci.* 2017; 11: 173.
- 2). Kuwahara Y, Yuri T, Fujii H, Kiyoshige Y. Functions of the subregions of the infraspinatus during lateral rotation. *Surg Radiol Anat.* 2017; 39: 1331-1336.
- 3). Maeda K, Yamaguchi T, Tatemoto T, Kondo K, Otaka Y, Tanaka S. Transcranial direct current stimulation does not affect lower extremity muscle strength training in healthy individuals: a triple-blind, sham-controlled study. *Front Neurosci.* 2017; 11: 179.
- 4). Oyake K, Yamaguchi T, Oda C, Kudo D, Kondo K, Otaka Y, Momose K. Unilateral arm crank exercise test for assessing cardiorespiratory fitness in individuals with hemiparetic stroke. *Biomed Res Int.* 2017; 2017:6862041.
- 5). Oyake K, Yamaguchi T, Sugawara M, Oda C, Tanabe S, Kondo K, Otaka Y, Momose K. Validity of gait asymmetry estimation by using an accelerometer in individuals with hemiparetic stroke. *J Phys Ther Sci.* 2017; 29: 307-311.
- 6). Takahashi Y, Fujiwara T, Yamaguchi T, Kawakami M, Mizuno K, Liu M. The effects of patterned electrical stimulation combined with voluntary contraction on spinal reciprocal inhibition in healthy individuals. *Neuroreport.* 2017; 28: 434-438.
- 7). Tatemoto T, Tsuchiya J, Numata A, Osawa R, Yamaguchi T, Tanabe S, Kondo K, Otaka Y, Sugawara K. Real-time changes in corticospinal excitability related to motor imagery of a phasic force control task. *Behav Brain Res.* 2017; 335: 185-190.
- 8). Yuri T, Kuwahara Y, Fujii H, Kiyoshige Y. Functions of the subregions of the supraspinatus muscle. *Clin Anat.* 2017; 30: 347-351.
- 9). 菊地雅行, 中野渡達哉, 渡邊好孝. 回復期リハビリテーション病棟における在院日数の長期化に関連する要因の検討. *東北理学療法学.* 2017 ; 29(1) : 91-101.
- 10). 佐藤孝史, 神先秀人, 佐藤寿晃. 健常若年者における側方またぎ動作時の障害物の高さや動作方法の違いが支持脚動揺量に及ぼす影響 小型3軸加速度計を用いた解析. *体力科学.* 2017 ; 5 : 355-362.
- 11). 丹野克子, 白澤政和. 訪問リハビリテーションサービスの提供内容をケアマネジャーが正確に認識する要因. *リハビリテーション連携科学.* 2017 ; 18(1) : 30-39.
- 12). 宮本沙季, 山口智史, 松永 玄, 井上靖吾, 近藤国嗣, 大高洋平. 脳卒中後の中等度および重度片麻痺者における歩行速度と下肢伸展筋力の関係. *理学療法学.* 2017 ; 44 : 207-212.
- 13). 山口智史. 痙縮に対する物理療法. *Journal of clinical rehabilitation.* 2017; 26: 648-652.
- 14). 山口智史. 理学療法研究を推進するための海外留学のすすめ. *理学療法学.* 2017 ; 44 : 27-28.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Ito D, Laakso I, Yamaguchi T, Tanaka S: Optimization of electrode placement in tDCS: a simulation and experimental study. The 6th Japan-Korea NeuroRehabilitation Conference, Toyama, April 2017.
- 2). Kaneko K, Makabe H, Mito K, Sakamoto K: Evaluation on knee joint extension in elderly person with the use of wavelet analysis for SEMG and MMG signals. The 26th congress of the international society of biomechanics, Brisbane, Australia, July 2017.
- 3). Sato Y, Makabe H: Impact of external focus and internal focus on jump performance. The 26th congress of the international society of biomechanics, Brisbane, Australia, July 2017.
- 4). Nakanowatari T, Koseki T, Sato T, Kanzaki H, Kiyoshige Y: The activity of quadratus plantae in toe flexion movements using ultrasound real-time tissue elastography. 2nd World Congress of Sports Physical Therapy, Belfast, Northern Ireland, October 2017.

B) 国内学会・研究会など

- 1). 大沼陽子, 三井隆史, 笹原成人, 後藤和也, 高橋裕香, 南澤忠儀: 法人クリニック透析室で行うリハビリテーションスタッフの介入. 第7回日本腎臓リハビリテーション学会学術集会, 茨城県つくば市, 2017.2
- 2). 赤塚清矢, 後藤順子, 神先秀人, 佐藤寿晃, 高橋俊章, 横井香代子, 永瀬外希子, 中野渡達哉, 今野浩之, 小川真紀子, 柳本信一, 伊藤京子: やまがた健康づくりステーション事業による体組成および血清脂質の変化. 第43回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2017.3
- 3). 佐藤寿晃, 後藤順子, 神先秀人, 高橋俊章, 赤塚清矢, 永瀬外希子, 中野渡達哉, 横井香代子, 今野浩之, 小川真紀子, 伊藤京子: やまがた健康づくりステーション事業による3ヵ月間の主観的健康観と運動を継続する自信度の変化. 第43回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2017.3
- 4). 中野渡達哉, 神先秀人, 後藤順子, 佐藤寿晃, 高橋俊章, 赤塚清矢, 横井香代子, 永瀬外希子, 今野浩之, 小川真紀子, 柳本信一, 伊藤京子: 運動機能からみた広域集客型商業施設におけるやまがた健康づくりステーション事業の効果. 第43回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2017.3
- 5). 内田勝雄, 蓬田伸一, 石本 亮, 坂本和貴, 由利拓真: 運動様式による酸素摂取効率勾配の相違. 日本体力医学会東北地方会第26回大会, 秋田県秋田市, 2017.4
- 6). 浦山 樹, 神先秀人, 高橋俊章, 高木理彰: 女性高齢者の立ち上がり動作における仙骨傾斜角が膝関節へ与える影響～前額面における検討～. 第52回日本理学療法学会大会, 千葉県千葉市, 2017.5
- 7). 加藤沙織, 渡部美穂, 武田輝美, 高橋俊章: 脳性麻痺直型両麻痺児のリーチング動作の特徴. 第52回日本理学療法学会大会, 千葉県千葉市, 2017.5
- 8). 加藤太祥, 真壁 寿, 岩井章洋: Detrended Fluctuation Analysisを用いた歩行と足踏みの違いについて. 第52回日本理学療法学会大会, 千葉県千葉市, 2017.5
- 9). 慶徳民夫, 大川陽平, 川田智尋, 丹野克子, 菅原京子: 「地域作業療法への意識と実践に関する調査」報告. 第25回山形県作業療法学会, 山形県酒田市, 2017.5
- 10). 小泉静久, 鈴木崇広, 坂井一哉, 永瀬外希子, 神先秀人: 軽度脚長差による歩行時の体幹・下肢への運動学, 力学的影響. 第52回日本理学療法学会大会, 千葉県千葉市, 2017.5
- 11). 齋藤雄大, 神先秀人: 後方ステップ動作における動作開始時のエネルギー産出. 第52回日本理学療法

- 学術大会, 千葉県千葉市, 2017.5
- 12). 坂井一哉, 永瀬外希子, 鈴木崇広, 小泉静久, 神先秀人: 円背姿勢で滑りやすい床面を歩行したときの歩行様式. 第 52 回日本理学療法学術大会, 千葉県千葉市, 2017.5
 - 13). 鈴木崇広, 神先秀人, 永瀬外希子, 小泉静久, 坂井一哉: 降段動作時における膝関節内方変異に影響を及ぼす因子について. 第 52 回日本理学療法学術大会, 千葉県千葉市, 2017.5
 - 14). 諏訪愛理, 葉山静香, 赤塚清矢: COPD 疑似体験マスクを用いた運動中の安楽肢位の検討. 第 52 回日本理学療法学術大会, 千葉県千葉市, 2017.5
 - 15). 高橋容子, 山口智史, 守屋耕平, 立本将士, 前田和平, 馬場保人, 田辺茂雄, 大高洋平, 里宇明元: トレッドミル歩行中の陽極経頭蓋直流電気刺激の適用が歩行時下肢筋活動と皮質脊髄路興奮性に与える影響. 第 52 回日本理学療法学術大会, 千葉県千葉市, 2017.5
 - 16). 高平真澄, 真壁 寿, 岩井章洋: 足部ロッカー機能の変化がストライドインターバルの変動に及ぼす影響. 第 52 回日本理学療法学術大会, 千葉県千葉市, 2017.5
 - 17). 丹野克子: 理学療法士・作業療法士が持つ連携支援者数とチームワーク能力および研修機会との関連—A 県における調査結果から—. 第 52 回日本理学療法学術大会, 千葉県千葉市, 2017.5
 - 18). 原 崇之, 鈴木克彦: 扁平足のインソール装着による骨盤・肩甲骨への波及効果. 第 52 回日本理学療法学術大会, 千葉県千葉市, 2017.5
 - 19). 葉山静香, 諏訪愛理, 赤塚清矢: 医療系大学生における身体活動量と生活習慣の関係. 第 52 回日本理学療法学術大会, 千葉県千葉市, 2017.5
 - 20). 松永 玄, 山口智史, 宮本沙希, 鈴木 研, 近藤国嗣, 大高洋平: リハビリテーションに特化したデイケアを利用した脳卒中者における利用終了理由の検討. 第 52 回日本理学療法学術大会, 千葉県千葉市, 2017.5
 - 21). 小宅一彰, 山口智史, 工藤大輔, 佐久間達生, 木下琴枝, 近藤国嗣, 大高洋平, 百瀬公人: 回復期脳卒中患者における非麻痺側上肢での運動負荷試験による全身持久力の縦断的評価. 第 52 回日本理学療法学術大会, 千葉県千葉市, 2017.5
 - 22). 宮本沙季, 山口智史, 松永 玄, 井上靖悟, 近藤国嗣, 大高洋平: 通所リハビリテーションを利用した中等度および重度片麻痺者の歩行速度と下肢伸展筋力の関係. 第 52 回日本理学療法学術大会, 千葉県千葉市, 2017.5
 - 23). 安井崇人, 山口智史, 田辺茂雄, 立本将士, 近藤国嗣, 大高洋平: 運動イメージと末梢神経電気刺激併用の介入時間と皮質脊髄路の興奮性変化の検討. 第 52 回日本理学療法学術大会, 千葉県千葉市, 2017.5
 - 24). 山口智史: 【シンポジウム】理学療法研究を推進するための海外留学のすすめ. 第 52 回日本理学療法学術大会, 千葉県千葉市, 2017.5
 - 25). 丹野克子: 【シンポジウム】障がい受容の再考: 障がい受容と理学療法士の仕事. 第 26 回山形県理学療法士学術大会, 山形県米沢市, 2017.6
 - 26). 慶徳民夫, 丹野克子, 大川陽平, 田島明子: 地域作業療法に対する在学中の関心の有無と卒業後の意識との関係—山形県における調査から—. 第 30 回リハビリテーション教育研究大会, 新潟県新潟市, 2017.8~9
 - 27). 浦山 樹, 丸山真博, 原田幹生, 宇野智洋, 村 成幸, 佐竹寛史, 高原政利, 高橋俊章, 高木理彰: 高校野球選手における腰痛は非投球側股関節の柔軟性低下と関連する. 第 43 回日本整形外科スポーツ医学会学術集会, 宮崎県宮崎市, 2017.9
 - 28). 前田邦彦, 佐東一幸, 後藤順子, 安保寛明, 井上京子, 慶徳民夫, 神先秀人: Assessment of Interprofessional Team Collaboration Scale (AITCS) の日本への適用についての試み—保健・医療・福祉における多職種連

- 携実践の評価尺度に関する検討－. 第 10 回日本保健医療福祉連携教育学会, 千葉県成田市, 2017.9
- 29). 大沼陽子, 三井隆史, 笹原成人, 後藤和也, 高橋裕香, 南澤忠儀, 押切悠紀: 透析患者の立位バランスと身体能力の自己認識は一致しているのか. 第 4 回日本転倒予防学会学術集会, 岩手県盛岡市, 2017.10
 - 30). 後藤順子, 赤塚清矢, 今野浩之: 健康ステーション参加者の身体機能の変化. 第 76 回日本公衆衛生学会総会, 鹿児島県鹿児島市, 2017.10
 - 31). 伊豆田愛, 鈴木愛香, 梅津幸子, 早坂恵美子, 鈴木克彦: 両側人工膝関節置換術後に約 10 年ぶりの歩行を獲得した関節リウマチ患者の 1 例. 第 35 回東北理学療法学会学術大会, 岩手県盛岡市, 2017.11
 - 32). 加藤直也, 中野渡達哉, 中川響子, 奥山哲平, 坂井一哉, 大泉龍太郎, 齊藤元太: 大腿骨近位部骨折術後急性期患者における基本動作能力と日常生活動作能力の関連性－Ability for Basic Movement Scale II (ABMS II) を用いて－. 第 35 回東北理学療法学会学術大会, 岩手県盛岡市, 2017.11
 - 33). 金子絵梨花, 鈴木克彦, 海藤夏稀: 姿勢の違いによる側腹筋の筋厚・筋硬度的変化. 第 35 回東北理学療法学会学術大会, 岩手県盛岡市, 2017.11
 - 34). 神先秀人, 南澤忠儀, 中野渡達哉, 永瀬外希子, 高橋俊章: 身体活動による股関節への負荷. 第 43 回日本股関節学会学術集会, 大阪府大阪市, 2017.11
 - 35). 後藤順子, 神先秀人, 佐藤寿晃, 赤塚清矢, 中野渡達哉: 健康ステーション参加者の身体機能の変化. 第 76 回日本公衆衛生学会, 鹿児島県鹿児島市, 2017.11
 - 36). 杉本美妃, 真壁 寿, 蓬田伸一, 岩井章洋: 動員筋量から推定する嫌気性代謝閾値について. 第 21 回日本福祉工学会学術講演会, 山形県山形市, 2017.11
 - 37). 高橋俊章: 【セミナー】卒前教育を問う－今求められる理学療法教育とは－. 第 35 回東北理学療法学会学術大会, 岩手県盛岡市, 2017.11
 - 38). 高橋容子, 川上途行, 奥山航平, 平本美帆, 辻本憲吾, 岡田紘佑, 山口智史, 田辺茂雄, 大嶋 理, 岡阿沙子, 須田万豊, 里宇明元: 脳卒中重度上肢麻痺患者における末梢神経電気刺激と運動イメージを併用した訓練が脊髄相反性抑制に与える効果. 第 47 回日本臨床神経生理学会学術大会, 神奈川県横浜市, 2017.11
 - 39). 高橋容子, 藤原俊之, 山口智史, 松永 玄, 川上途行, 補永 薫, 水野勝広, 里宇明元: 随意運動と patterned electrical stimulation の併用が脳卒中後の脊髄相反性抑制に与える効果. 第 47 回日本臨床神経生理学会学術大会, 神奈川県横浜市, 2017.11
 - 40). 原田翔平, 真壁 寿: 学習頻度の違いが下肢部分荷重の学習効果に与える効果. 第 21 回日本福祉工学会学術講演会, 山形県山形市, 2017.11
 - 41). 宮澤和弥, 真壁 寿: ストライド数によるストライドインターバルの変動特性. 第 21 回日本福祉工学会学術講演会, 山形県山形市, 2017.11
 - 42). 山口智史, 藤原俊之, 里宇明元, Huang Ying-Zu: 下肢一次運動野に対する iTBS 先行刺激は patterned electrical stimulation による脊髄可塑性を促進する. 第 47 回日本臨床神経生理学会学術大会, 神奈川県横浜市, 2017.11
 - 43). 山口智史, 藤原俊之, 高原 剛, 高橋容子, 里宇明元: 経皮的脊髄電気刺激が下肢の脊髄相反性抑制に与える効果. 第 47 回日本臨床神経生理学会学術大会, 神奈川県横浜市, 2017.11
 - 44). 渡部美穂, 加藤沙織, 高橋俊章: 端座位での骨盤運動が柔軟性及び安定性に与える影響. 第 35 回東北理学療法学会学術大会, 岩手県盛岡市, 2017.11

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 丹野克子（開催担当者）：日本認知症ケア学会事例検討会（2回），山形県山形市，2017.1,9
- 2). 丹野克子（主催者）：山形県介護支援専門員協会山形地区支部研修会開催（4回），山形県山形市，2017.2,5,7,10
- 3). 鈴木克彦（実行委員長），山口智史（準備委員），永瀬外希子（準備委員），中野渡達哉（準備委員）：第52回日本理学療法学会大会，千葉県千葉市，2017.5
- 4). 丹野克子（主催者）：山形県認知症ケア専門士会研修会（2回），山形県山形市，2017.6,11
- 5). 蓬田伸一（組織委員）：第68回日本薬理学会北部会，山形県山形市，2017.9
- 6). 真壁 寿（実行委員長）：一般社団法人日本福祉工学会第21回学術講演会，山形県山形市，2017.11
- 7). 丹野克子（実行委員）：日本認知症ケア学会2017年度東北地域大会，青森県青森市，2017.12

IV. 社会貢献・地域貢献

① 公開講座・講演会・研修会・講習会・高校への出張講義などの講師

- 1). 赤塚清矢：ケアマネジメントの展開ー筋骨格系疾患と廃用症候群に関する事例。平成28年度介護支援専門員実務研修，緑の迎賓館 アンジェリーナ，山形県天童市，2017.2
- 2). 赤塚清矢：検査測定・評価。リハビリテーション論。山形県立山辺高等学校福祉科，山形県山辺町，2017.2
- 3). 鈴木克彦：腰痛・肩こり予防教室，公立学校共済組合山形支部主催「こころと体のリフレッシュ講座」講師，山形県立村山特別支援学校山形校，山形県山形市，2017.2
- 4). 高橋俊章：ケアマネジメントの展開・脳血管疾患に関する事例。平成28年度介護支援専門員実務研修会，山形県天童市2017.2
- 5). 中野渡達哉：ケアマネジメントの展開 筋骨格系疾患と廃用症候群に関する事例。介護支援専門員実務研修，なの花ホール，山形県三川町，2017.2
- 6). 中野渡達哉：こころとからだの理解。理学療法各論。山形県立山辺高等学校福祉科，山形県山辺町，2017.2
- 7). 永瀬外希子：リハビリテーション概論。山形県立山辺高等学校福祉科，山形県山辺町，2017.2
- 8). 真壁 寿：神経筋系理学療法。首都大学東京非常勤講師，東京都荒川区，2017.4,5
- 9). 高橋俊章：協会組織と生涯学習システム。山形県理学療法士会生涯学習部研修会，山形県天童市，2017.5
- 10). 永瀬外希子：大学説明会，山形県立酒田西高等学校，山形県酒田市，2017.6
- 11). 高橋俊章：脳血管疾患の理解と支援のポイント。山形県社会福祉研修センター平成29年度ホームヘルパー研修会，山形県山形市，2017.8
- 12). 中野渡達哉：リハビリテーションの看護。平成29年度小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム講師，山形県立保健医療大学，山形県山形市，2017.8
- 13). 神先秀人，真壁 寿，南澤忠儀：臨床動作筋電図と動作解析の基礎。平成29年度山形県立保健医療大学医療従事者講習会，山形県立保健医療大学，山形県山形市，2017.9
- 14). 高橋俊章：介助に活かすリハビリテーションの視点。山形県社会福祉研修センター平成29年度リハビ

- リテーション研修会，山形県山形市，2017.9
- 15). 高橋俊章：健康寿命の延伸。山形県立東桜学館高等学校平成 29 年度 SS 健康科学講師，山形県東根市，2017.9
 - 16). 丹野克子：あなたと家族の健康を支える公的介護保険の使い方。平成 29 年度山形県立保健医療大学公開講座，山形県鶴岡市，2017.9
 - 17). 赤塚清矢：地域リハビリテーション。一般社団法人山形県理学療法士会主催平成 29 年度第 3 回生涯学習部研修会，山形県立保健医療大学，山形県山形市，2017.11
 - 18). 神先秀人：ロコモティブシンドロームとその予防。大江町健康づくり講演会講師，山形県大江町，2017.11
 - 19). 清重佳郎，鈴木克彦，中野渡達哉：超音波診断装置を用いた評価の基礎と応用。平成 29 年度山形県立保健医療大学医療従事者講習会，山形県立保健医療大学，山形県山形市，2017.11
 - 20). 真壁 寿，赤塚清矢，中野渡達哉：呼吸代謝モニタシステムを用いた評価の基礎と応用。平成 29 年度山形県立保健医療大学医療従事者講習会，山形県立保健医療大学，山形県山形市，2017.11
 - 21). 山口智史：IVES 療法 (Integrated Volitional Control Electrical Stimulation)。第 47 回日本臨床神経生理学会学術大会ハンズオンセミナー，神奈川県横浜市，2017.11
 - 22). 中野渡達哉：理学療法士の仕事。大学出張講義，山形中央高校，山形県山形市，2017.12

② 公的機関等の委員

神先秀人

- ・ 日本理学療法士協会，理学療法学論文査読委員
- ・ 第 53 回日本理学療法学会，査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，倫理委員会委員長

真壁 寿

- ・ 公益財団法人大学基準協会，大学評価委員
- ・ 日本福祉工学会，評議委員・査読委員
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法学論文査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学論文査読委員

鈴木克彦

- ・ 日本理学療法士協会，第 52 回日本理学療法学会大会準備委員長
- ・ 日本理学療法士協会，日本理学療法学会大会発表演題査読委員
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法学論文査読委員

高橋俊章

- ・ 日本理学療法士協会，代議員

- ・ 日本理学療法士協会，教育対策本部委員
- ・ 日本理学療法士協会、介護予防推進執行委員
- ・ リハビリテーション教育評価機構，評価員
- ・ 日本理学療法士協会，全国理学療法学会大会演題発表査読委員
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，理事
- ・ 山形県理学療法士会，会長
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学会論文査読委員
- ・ 山形県対脳卒中治療研究会，顧問
- ・ 山形県福祉人材センター運営委員

蓬田伸一

- ・ 第 68 回日本薬理学会北部会組織委員

山口智史

- ・ 日本理学療法士協会，理学療法学会論文査読委員
- ・ 日本理学療法士協会，Physical Therapy Research 論文査読委員
- ・ 日本理学療法士協会，物理療法部門・運営幹事
- ・ 日本物理療法学会，物理療法科学 編集委員
- ・ 日本理学療法士協会，第 52 回日本理学療法学会大会準備委員会，委員

丹野克子

- ・ 日本認知症ケア学会，代議員・査読委員・東北地域部会委員・山形県世話人
- ・ 日本ケアマネジメント学会，代議員
- ・ 日本理学療法士協会，日本理学療法学会大会発表演題査読委員
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法学会論文査読委員
- ・ 山形県認知症ケア専門士会，会長
- ・ 山形県介護支援専門員協会，理事・山形地区支部会長
- ・ 山形県理学療法士会，学術局学術誌部部員・教育局教育部部員
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法学会論文査読委員
- ・ 山形県地域ケア会議助言者
- ・ 村山地域保健医療協議会，在宅医療専門部会委員
- ・ 山形市介護認定審査会委員
- ・ 山形市地域包括支援センター運営協議会委員
- ・ 山形市高齢者虐待防止協議会委員
- ・ 社会福祉法人輝きの会，苦情解決第三者委員会委員
- ・ 社会福祉法人輝きの会，評議員

赤塚清矢

- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法論文査読委員
- ・ 山形県理学療法士会，副会長兼事務局長
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法論文査読委員
- ・ 山形県高齢者保健福祉推進委員会，委員
- ・ 山辺町介護認定審査委員

永瀬外希子

- ・ 日本理学療法士協会，第52回日本理学療法学会大会準備委員会，委員
- ・ 山形県理学療法士会，事務局部長
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法論文査読委員

中野渡達哉

- ・ 日本理学療法士協会，第52回日本理学療法学会大会準備委員会，委員
- ・ 日本理学療法士学会，編集委員会，査読委員
- ・ 日本理学療法士協会東北ブロック協議会，東北理学療法論文査読委員
- ・ 山形県理学療法士会事務局
- ・ 山形県理学療法士会，山形理学療法論文査読委員
- ・ 山形県スポーツ医・科学推進会議委員

V. 外部資金取得

- 1). 金子賢一（研究代表者），真壁 寿（共同研究者）。老化促進物質AGEsと下肢筋シナジーの協関を指標とした高齢者転倒予測モデルの開発。（2017～2019年度）科学研究費助成事業基盤研究（C）。課題番号：17K01575。
- 2). 神先秀人（研究代表者），伊橋光二，真壁 寿，高橋俊章，南澤忠儀，赤塚清矢，永瀬外希子（共同研究者）。歩行中の骨盤の動きが重心移動および機械的効率性に与える影響。（2015～2017年度）科学研究費助成事業基盤研究（C）。課題番号：15K01421。
- 3). 丹野克子（研究代表者），後藤順子（共同研究者）。リハビリテーション専門職の連携行動評価尺度の開発。（2015～2017年度）科学研究費助成事業基盤研究（C）。課題番号：15K08560。
- 4). 中野渡達哉。山形ヘルスサポート協会研究助成（2017年度）
- 5). 山口智史（研究代表者）。脊髄可塑性の理解と制御：新しい歩行リハビリテーションの構築に向けて。（2016～2018年度）文部科学省日本学術振興会 海外特別研究員 留学助成。
- 6). 山口智史（研究代表者）。脊髄損傷後における脊髄可塑性誘導と歩行機能再建。（2015～2017年度）科学研究費助成事業若手研究（B）。課題番号：15K16370。

VI. その他，特記すべき事項

- 1). 清重佳郎，Real-time Tissue Elastography. Vocabulary 整形外科. 2017；68(12)：1288.
- 2). 鈴木克彦，黒田昌宏．あんでな 第52回日本理学療法学会大会（in 千葉）の企画と開催地の紹介．理学療法ジャーナル．2017；51：332-339.
- 3). 丹野克子．科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）基盤研究（C）（一般）（平成27年度～平成29年度）課題番号15K08560 研究課題名「リハビリテーション専門職の連携行動評価尺度の開発」理学療法士・作業療法士の連携行動に関する調査結果報告書．2017.3
- 4). 丹野克子：日本リハビリテーション連携科学学会論文奨励賞受賞．（丹野克子，白澤政和．訪問リハビリテーションサービスの提供内容をケアマネジャーが正確に認識する要因．リハビリテーション連携科学．2017；18（1）：30-39.）
- 5). 中野渡達哉：Physical Therapy Research 第8回優秀論文表彰 優秀賞受賞．

作業療法学科
(2017年)

I. 研究業績

① 著書（共著）

- 1). 慶徳民夫, 集団支援プログラムと地域づくり, 大熊 明, 加藤朋子 (編). 標準作業療法学シリーズ地域作業療法学-第3版-. 東京: 医学書院; 2017. 119-127.
- 2). 平山和美 (編著), 横井香代子, 井上 香, 木内真美子 (共著). 高次脳機能障害の理解と診察. 東京: 中外医学社; 2017.
- 3). 森 直樹, 第3章 ライフステージにおける機能別発達過程と取り組んでいる課題, 福田恵美子 (編). 人間発達学. 東京: 中外医学社; 2017. 140-166.

② 原著論文等・総説

- 1). Baba T, Hosokai Y, Nishio Y, Kikuchi A, Hirayama K, Suzuki K, Hasegawa T, Aoki M, Takeda A, Mori E. Longitudinal study of cognitive and cerebral metabolic changes in Parkinson's disease. Journal of Neurological Sciences. 2017; 372: 288-293.
- 4). Kim K, Hirayama K, Yoshida K, Yano R, Abe M, Otsuki M, Sakuraba S, Sakai S. Effect of exposure to short-wavelength light on susceptibility to motion sickness. NeuroReport. 2017; 28: 584-589.
- 5). Kuwahara Y, Yuri T, Fujii H, Kiyoshige Y. Functions of the subregions of the infraspinatus during lateral rotation. Surg Radiol Anat. 2017; 39: 1331-1336.
- 6). Nishio Y, Yokoi K, Uchiyama M, Mamiya Y, Watanabe H, Gang M, Baba T, Takeda A, Hirayama K, Mori E. Deconstructing psychosis and misperception symptoms in Parkinson's disease. J Neurol Neurosurg Psychiatry. 2017; 9: 722-729.
- 7). Sasai-Sakuma T, Nishio Y, Yokoi K, Mori E, Inoue Y. Pareidolias in REM sleep behavior disorder: a possible predictive marker of Lewy body diseases?. Sleep. 2017; 2: zsw045.
- 8). Sato T, Nito M, Suzuki K, Fujii H, Hashizume W, Miyasaka T, Shindo M, Naito A. Oligosynaptic inhibition of group Ia afferents from brachioradialis to triceps brachii motor neurons in humans. Muscle Nerve. 2017; Apr 11. doi: 10.1002/mus.25664.
- 9). Suzuki Y, Hirayama K, Shimomura T, Uchiyama M, Fujii H, Mori E, Nishio Y, Iizuka O, Inoue R, Otsuki M, Sakai S. Changes in pupil diameter are correlated with the occurrence of pareidolias in patients with dementia with Lewy bodies. Neuroreport. 2017; 187-192.
- 10). Yuri T, Kuwahara Y, Fujii H, Kiyoshige Y. Functions of the subregions of the supraspinatus muscle. Clin Anat. 2017; 30: 347-351.
- 11). 佐藤孝史, 神先秀人, 佐藤寿晃. 健常若年者における側方またぎ動作時の障害物の高さ動作方法の違いが支持脚動揺量に及ぼす影響-小型3軸加速度計を用いた解析-. Jpn J Phys Fitness Sports Med. 2017 ; 66(5) : 355-362.
- 12). 富樫 団, 菅原京子, 小池修治, 古瀬秀和, 野村 尚, 佐藤寿晃. 健康尺度調査を用いた頭頸部がんおよび食道がん患者とその家族に対する退院支援の検討. 山形保健医療研究. 2017 ; 20 : 19-30.
- 13). 平山和美, 太田久晶, 宍戸 快, 中居真紀子. 高次脳機能障害の理解と診察: 半側空間無視. Clinical Neuroscience. 2017 ; 35 : 378-380.
- 14). 平山和美, 太田久晶, 中居真紀子. 高次脳機能障害の理解と診察: 片麻痺の無認知. Clinical Neuroscience. 2017 ; 35 : 649-651.

- 15). 平山和美, 塚本哲朗, 中居真紀子. 高次脳機能障害の理解と診察：道順障害. *Clinical Neuroscience*. 2017 ; 35 : 264-266.
- 16). 平山和美, 中居真紀子, 坂本和貴. 高次脳機能障害の理解と診察：右半球症状の診察. *Clinical Neuroscience*. 2017 ; 35 : 776-777.
- 17). 平山和美, 中居真紀子, 鈴木由美. 高次脳機能障害の理解と診察：右半球症状に関連する脳領域のMRIによる同定. *Clinical Neuroscience*. 2017 ; 35 : 132-134.
- 18). 平山和美, 中居真紀子, 横井香代子. 高次脳機能障害の理解と診察：右半球の解剖と生理. *Clinical Neuroscience*. 2017 ; 35 : 14-16.
- 19). 平山和美. 認知的処理における「大脳内側面・底面」の役割. *神経心理学*. 2017 ; 33 : 238-250.
- 20). 平山和美, 早川裕子, 中居真紀子. 高次脳機能障害の理解と診察：半身無視. *Clinical Neuroscience*. 2017 ; 35 : 515-518.
- 21). 増田英恵, 鈴木育子, 佐藤寿晃. 重症心身障がい児(者)に関わる病院職員の自己決定支援に関わる実態調査. *山形保健医療研究*. 2017 ; 20 : 53-60.
- 22). 渡部宏幸, 平山和美, 古本ひとみ, 貝梅由恵, 濱田 哲, 原 寛美, 山尾涼子, 今村 徹. 抽象的態度の障害を呈した左側頭葉後下部出血の1例. *神経心理学*. 2017 ; 33 : 35-43.

II. 学会・研究会発表

A) 国際学会・研究会など

- 1). Ito K, Yuri T, Fujii H, Kiyoshige Y: Temporal participations of the muscles in precision grip, as evaluated using real-time tissue elastography. The 1st Asia-Pacific Occupational Therapy Symposium, Taoyuan, Taiwan, October 2017.
- 2). Yuri T, Kuwahara Y, Fujii H, Kiyoshige Y: "Functions of the subregions of the supraspinatus muscle." The 1st Asia-Pacific Occupational Therapy Symposium, Taoyuan, Taiwan, October 2017.

B) 国内学会・研究会など

- 1). 赤塚清矢, 後藤順子, 神先秀人, 佐藤寿晃, 高橋俊章, 横井香代子, 永瀬外希子, 中野渡達哉, 今野浩之, 小川真紀子, 柳本信一, 伊藤京子：3 ヶ月間のやまがた健康づくりステーション事業による体組成および血清脂質の変化. 第43回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2017.3
- 2). 佐竹真次：自閉スペクトラム症者は複数の他者の顔を瞬時に観察するか？. 日本発達心理学会第28回大会, 広島県広島市, 2017.3
- 3). 佐藤寿晃, 後藤順子, 神先秀人, 高橋俊章, 赤塚清矢, 永瀬外希子, 中野渡達哉, 横井香代子, 今野浩之, 小川真紀子, 伊藤京子：やまがた健康づくりステーション事業による3か月間の主観的健康観と運動を継続する自信度の変化. 第43回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2017.3
- 4). 中野渡達哉, 神先秀人, 後藤順子, 佐藤寿晃, 高橋俊章, 赤塚清矢, 横井香代子, 永瀬外希子, 今野浩之, 小川真紀子, 柳本信一, 伊藤京子：運動機能からみた広域集客型商業施設におけるやまがた健康づくりステーション事業の効果. 第43回山形県公衆衛生学会, 山形県山形市, 2017.3
- 5). 平野幹雄, 足立智昭, 坂本佳代子, 請川滋大, 中西由里, 佐竹真次：【シンポジウム】東日本大震災後の継続的な心の支援の必要性について 4-被災地の子どもとその支援者への長期的な支援方略の構築を目指して-. 日本発達心理学会第28回大会, 広島県広島市, 2017.3

- 6). 宇野都萌, 佐々木学, 木内真美子, 長岡紫苑, 伊藤あやめ: ふれあい合同面接会参加企業の現状と現場指導担当者が考える障害者雇用の課題. 第 25 回山形作業療学会, 山形県酒田市, 2017.5
- 7). 慶徳民夫, 大川陽平, 川田智尋, 丹野克子, 菅原京子: 「地域作業療法への意識と実践に関する調査」報告. 第 25 回山形県作業療学会, 山形県酒田市, 2017.5
- 8). 伊藤あやめ, 木内真美子, 佐々木学, 宇野都萌, 長岡紫苑: 山形県の不登校の子供・若者支援施設に関する調査. 第 27 回東北作業療学会, 宮城県仙台市, 2017.6
- 9). 長岡紫苑, 佐々木学, 伊藤あやめ, 木内真美子, 宇野都萌: 寒冷地における関節リウマチの朝のこわばりと環境の変化が生活に及ぼす影響の実態調査. 第 27 回東北作業療学会, 宮城県仙台市, 2017.6
- 10). 伊藤香織, 由利拓真, 藤井浩美, 清重佳郎: 指尖つまみ時の筋硬度パターンー Real-time Tissue Elastography を用いてー. 第 5 回全国作業療学会系大学院ゼミナール, 青森県弘前市, 2017.8
- 11). 今西里佳, 松本香好美, 戸里富佐江, 森 直樹, 大山峰生: 作業療法士養成校における排泄教育と臨床実践の関連. 全国リハビリテーション学校協会第 30 回教育研究大会・教員研修会, 新潟県新潟市, 2017.8~9
- 12). 慶徳民夫, 丹野克子, 大川陽平, 田島明子: 地域作業療法に対する在学中の関心の有無と卒業後の意識との関係ー山形県における調査からー. 全国リハビリテーション学校協会第 30 回教育研究大会・教員研修会, 新潟県新潟市, 2017.8~9
- 13). 佐々木学, 木内真美子: コミュニケーション能力向上を目指した授業効果判定に関する研究. 全国リハビリテーション学校協会第 30 回教育研究大会・教員研修会, 新潟県新潟市, 2017.8~9
- 14). 田島明子, 慶徳民夫, いたうたけひこ: 地域作業療学会受講者の地域作業療法に関わりたいと思わなかった理由ー質問紙調査結果のテキストマイニング分析ー. 全国リハビリテーション学校協会第 30 回教育研究大会・教員研修会, 新潟県新潟市, 2017.8~9
- 15). 今西里佳, 戸里富佐江, 勝山しおり, 森 直樹, 松本香好美: 卒前の排泄教育が臨床実習に与える影響. 第 51 回日本作業療学会, 東京都千代田区, 2017.9
- 16). 大槻美智子, 氏原佳香, 吉井勘人, 鍋谷梨恵, 長崎 勤, 佐竹真次: 【シンポジウム】地域生活を目指したソーシャルスクリプトを用いた支援Ⅳー社会的ライフスキルのアセスメントと支援ー. 日本特殊教育学会第 55 回大会, 愛知県名古屋市, 2017.9
- 17). 田島明子, 慶徳民夫: 「武豊町憩いのサロン」の参加促進要因の探索的研究ー当事者・有識者である対象者へのインタビュー調査結果からの一考察ー. 第 51 回日本作業療学会, 東京都千代田区, 2017.9
- 18). 平野幹雄, 金谷京子, 米澤好史, 菊池紀彦, 佐竹真次: 【シンポジウム】臨床発達心理士としての組織的な災害支援の在り方ー災害タスクフォースの組織と支援活動についてー. 日本臨床発達心理士会第 13 回全国大会, 茨城県つくば市, 2017.9
- 19). 前田邦彦, 佐東一幸, 後藤順子, 安保寛明, 井上京子, 慶徳民夫, 神先秀人: Assessment of Interprofessional Team Corabolation Scale (AITCS) の日本への適用についての試みー保健, 医療, 福祉における多職種連携実践の評価尺度に関する検討. 第 10 回日本保健医療福祉連携教育学会学術集会, 千葉県成田市, 2017.9
- 20). 由利拓真, 桑原英生, 藤井浩美, 清重佳郎: 棘上筋 subregion の機能. 第 51 回日本作業療学会, 東京都千代田区, 2017.9
- 21). 宇野都萌, 佐々木学, 木内真美子, 伊藤あやめ, 長岡紫苑: ふれあい合同面接会参加企業における障害者雇用に関する調査. 第 8 回東北精神保健福祉学会, 岩手県盛岡市, 2017.10
- 22). 由利拓真, 桑原英生, 藤井浩美, 清重佳郎: 棘上筋亜区画の機能. 第 14 回肩の運動機能研究会, 東京都港区, 2017.10

- 23). 村上智征, 牡鹿 実, 岡田 唯, 森 直樹, 黒渕永寿: 急性期における AMPS の使用経験. 第 3 回北
関東信越ブロック学会, 栃木県宇都宮市, 2017.11

III. 学会・講演会・シンポジウムなどの主催

- 1). 佐竹真次(主催者): 日本臨床発達心理士会東北支部, 公開講演会「知能検査と実践を橋渡しするアセスメントのあり方について」, 宮城県仙台市, 2017.2
- 2). 佐竹真次(主催者): 日本臨床発達心理士会東北支部, 公開講演会「自閉スペクトラム症者の社会性の発達と支援」, 宮城県仙台市, 2017.11

IV. 社会貢献・地域貢献

① 公開講座・講演会・研修会・講習会・高校への出張講義などの講師

- 1). 井上 香: 作業療法各論. 山形県立山辺高等学校福祉科, 山形県山辺町, 2017.1
- 2). 木内真美子: リハビリテーション概論 言語療法. 山形県立山辺高等学校福祉科, 山形県山辺町, 2017.1
- 3). 佐竹真次: 児童個々の特性に配慮した学習指導について. 山形市立鈴川小学校校内研修会, 山形県山形市, 2017.1
- 4). 佐竹真次: 若年コミュニケーション能力要支援者就職プログラム指導・助言, 2017.1
- 5). 佐竹真次: 長井市立長井小学校「通常学級在籍児童に係る指導、支援の在り方についての検討会議」指導・助言, 山形県長井市, 2017.1
- 6). 千葉 登: リハビリテーション概論 義肢装具・福祉用具. 山形県立山辺高等学校福祉科, 山形県山辺町, 2017.1
- 7). 森 直樹: 地域リハビリテーション推進強化事業 講師, 宮城県富谷市, 2017.1
- 8). 森 直樹: 山形市民間立認可保育所連絡協議会看護師研修会 講師, 山形県山形市, 2017.1
- 9). 井上 香: 認知症に関する事例. 平成 28 年度山形県介護支援専門員実務・更新(実務未経験者)・再研修, 山形市天童市, 2017.2
- 10). 佐竹真次: 相談事例の対応の在り方. 平成 28 年度第 2 回県教育センター教育相談課研修会, 山形県教育センター, 山形県天童市, 2017.2
- 11). 森 直樹: 寒河江市保育所職員研修会 講師, 山形県寒河江市, 2017.2
- 12). 森 直樹: 発達障がいのある子どもの家族支援に係る公開研修会 講師, 山形県米沢市, 2017.2
- 13). 森 直樹: 山形市発達支援リーダー養成研修会 講師, 山形県山形市, 2017.2
- 14). 森 直樹: ゆうキャンパス大学コンソーシアム やまがた夜話 講師, 山形県山形市, 2017.2
- 15). 横井香代子: ケアマネジメントの展開 認知症に関する事例. 平成 28 年度山形県介護支援専門員実務研修・更新研修(実務未経験者)・再研修, 山形県天童市, 2017.2
- 16). 慶徳民夫: OT の可能性. 山形県作業療法士会現職者共通研修, 山形県立保健医療大学, 山形県山形市, 2017.3
- 17). 佐竹真次: 山形市巡回相談会指導・助言, 山形市立大郷小学校, 山形県山形市, 2017.3

- 18). 佐竹真次：山形市巡回相談会指導・助言，山形市立宮浦小学校，山形県山形市，2017.3
- 19). 藤井浩美：一般社団法人 OT イノベーション機構あからん研修会 講師，東京都新宿区，2017.3
- 20). 森 直樹：寒河江市保育所研修会 講師，山形県寒河江市，2017.5
- 21). 横井香代子：大学進学説明会 2017 相談員，山形県山形市，2017.5
- 22). 木内真美子：思春期のメンタルヘルスと精神疾患，山形県立新庄北高校最上校 校内研修会，2017.6
- 23). 佐藤寿晃：日本と世界の作業療法の動向，日本作業療法士協会 現職者共通研修，山形県山形市，2017.6
- 24). 森 直樹：こまくさ学園保護者研修会 講師，山形県山形市，2017.6
- 25). 森 直樹：寒河江市園内研修会 講師，山形県寒河江市，2017.6
- 26). 森 直樹：寒河江市学童保育指導員会議 講師，山形県寒河江市，2017.6
- 27). 森 直樹：新庄北高等学校最上校校内研修会 講師，山形県新庄市，2017.6
- 28). 井上 香：山形県作業療法士会 認知症アップデート講座，新庄ゆめりあ，山形県新庄市，2017.7
- 29). 慶徳民夫：OT の可能性，山形県作業療法士会現職者共通研修，山形県立保健医療大学，山形県山形市，2017.7
- 30). 森 直樹：あすなろ保育園園内研修会 講師，山形県山形市，2017.7
- 31). 森 直樹：東桜学館高等学校「特別支援に関する教員向け研修会」，山形県東根市，2017.7
- 32). 森 直樹：米沢市発達障がい児等支援事業公開研修会 講師，山形県米沢市，2017.7
- 33). 井上 香：ケア・サポート講習（バリアフリーリフォーム科），介護労働安定センター山形支所，山形県山形市，2017.8
- 34). 慶徳民夫：住宅改修について，山形県作業療法士会学術研修部身体障がい領域研修会講師，山形県酒田市，2017.8
- 35). 慶徳民夫：住宅改修や福祉用具の効果的な利用について，平成 29 年度山形県訪問リハビリテーション研修会講師，山形県山形市，2017.8
- 36). 慶徳民夫：福祉用具，住環境，リハビリテーション，公益社団法人介護労働安定センター ケアサポート講習講師，山形県山形市，2017.8
- 37). 慶徳民夫：リハビリテーション及び福祉用具の活用に関する事例，平成 29 年度山形県主任介護支援専門員更新研修講師，山形県山形市，2017.8
- 38). 佐竹真次：子どもの発達，エンゼル 110 番電話相談員研修会，森乳コミュニケーション株式会社，東京都港区，2017.8
- 39). 藤井浩美：日本作業療法士協会 認定作業療法士研修会 講師，大阪府大阪市，2017.8
- 40). 森 直樹：宮城県仙台市保健福祉事務所地域リハビリテーション推進強化事業，宮城県岩沼市，2017.8
- 41). 森 直樹：山形市私立幼稚園・認定こども園研修会 講師，山形県山形市，2017.8
- 42). 横井香代子：脳いきいき講座－体を動かして認知症予防－，最上町 もっと元気になる講座，山形県最上町，2017.8
- 43). 慶徳民夫：小規模病院等看護ブラッシュアッププログラム講義「地域密着連携」講師，山形県山形市，2017.9
- 44). 慶徳民夫：利用者支援における作業療法士と介護支援専門員との連携について，平成 29 年度第 3 回天

- 童市介護支援専門員連絡会講師，山形県天童市，2017.9
- 45). 佐竹真次：平成 29 年度上山市教育相談所主催 教育支援研修会，上山市役所，山形県上山市，2017.9
 - 46). 佐竹真次：放課後等デイサービス じゃんぷ 個別相談会，竹田綜合病院 山鹿クリニック，福島県会津若松市，2017.9
 - 47). 千葉 登：リハビリテーションと福祉用具．放送大学山形学習センター平成 29 年度市民講座，山形県山形市，2017.9
 - 48). 藤井浩美：全国リハビリテーション学校協会第 30 回教育研究大会・教員研修会 講師，新潟県新潟市，2017.9
 - 49). 井上 香：ながまち荘家族の会 認知症サポーター養成講座，山形県山形市，2017.10
 - 50). 井上 香：山形県立米沢高等学校 高校出前講座，山形県米沢市，2017.10
 - 51). 木内真美子：山形県立保健医療大学作業療法学科系同窓会「ちとせ会」講演会講師，山形県山形市，2017.10
 - 52). 慶徳民夫：要支援，要介護者等の自立支援の捉え方について．自立支援に向けた介護予防ケアマネジメント研修会講師，山形県寒河江市，2017.10
 - 53). 佐竹真次：早期児童発達支援事業所 ほっぷ 個別相談会，竹田綜合病院 山鹿クリニック，福島県会津若松市，2017.10
 - 54). 佐竹真次：発達障害の検査と指導への活かし方．山形市中学校養護教諭研修会，江南公民館，山形県山形市，2017.10
 - 55). 佐竹真次：平成 29 年度第 1 回発達障がい者就労支援連絡協議会，山形労働局，山形県山形市，2017.10
 - 56). 佐藤寿晃：身体障害領域．日本作業療法士協会 現職者選択研修，山形県山形市，2017.10
 - 57). 森 直樹：河北幼児教育振興協議会研修会 講師，山形県河北町，2017.10
 - 58). 森 直樹：こまくさ学園ナイトセミナー 講師，山形県山形市，2017.10
 - 59). 森 直樹：ほほえみ保育園研修会，山形県山形市，2017.10
 - 60). 森 直樹：最上地域「発達障がい支援シリーズ基礎講座」，山形県最上町，2017.10
 - 61). 佐竹真次：相談事例の対応の在り方．平成 29 年度第 2 回県教育センター教育相談課研修会，山形県教育センター，山形県山形市，2017.11
 - 62). 佐竹真次：第 3 回第 3 次山形県特別支援教育推進プラン検討委員会，山形県庁，山形県山形市，2017.11
 - 63). 佐竹真次：発達障害の検査と指導への活かし方．山形市中学校養護教諭研修会，江南公民館，山形県山形市，2017.11
 - 64). 千葉 登：(財)介護労働安定センター 平成 29 年度山形県離転職者訓練「介護実務科（実務者研修 450 時間含む）」講師，山形県山形市，2017.11
 - 65). 千葉 登：山形県立鶴岡中央高校 2 年次進路相談ガイダンス 講師，山形県鶴岡市，2017.11
 - 66). 森 直樹：NPO くれよんはうす 子育て支援セミナー，山形県新庄市，2017.11,12
 - 67). 佐竹真次：平成 29 年度第 4 回教育支援委員会 就学児、在学児童生徒の特別支援学級等に係る判定会議，上山市役所，山形県上山市，2017.12
 - 68). 佐竹真次：平成 29 年度村山地域発達障がい者支援体制推進会議，村山保健所，山形県山形市，2017.12

- 69). 佐竹真次：平成 29 年度山形県ペアレントメンターインストラクター養成研修，山形県立保健医療大学，山形県山形市，2017.12
- 70). 藤井浩美：東北メディカル学院 講師，青森県五戸町，2017.12
- 71). 森 直樹：学校法人清風学園四園合同研修会 講師，山形県山形市，2017.12

② 公的機関等の委員

佐藤寿晃

- ・ 日本作業療法士協会，学会演題審査委員
- ・ 日本作業療法士協会，事例登録制度 A 審査委員
- ・ 第 42 回日本神経心理学会学術集会，事務局長
- ・ 山形県作業療法士会，理事
- ・ 山形電気生理研究会，世話人

藤井浩美

- ・ Asian Journal of Occupational Therapy，査読委員
- ・ 障害分野 NGO 連絡会（Japan NGO Network on Disabilities: JANNET）幹事
- ・ 日本作業療法士協会，常務理事
- ・ 日本作業療法士協会，国際部部长
- ・ 日本作業療法士協会，倫理委員会委員
- ・ 日本 OT イノベーション機構あからん，理事
- ・ 一社あからん春季全日本研修大会 2018，大会長
- ・ 第 42 回日本神経心理学術集会，実行委員長
- ・ 山形県作業療法士会，学術部機関誌編集委員会顧問
- ・ 山形県作業療法士会，長期計画策定委員会顧問
- ・ 山形県社会福祉協議会，運営適正化委員会選考委員会委員長
- ・ 山形電気生理研究会，世話人

佐竹真次

- ・ 臨床発達心理実践研究誌，編集委員
- ・ 特殊教育学研究誌，編集委員
- ・ 障害科学研究誌，編集委員
- ・ 発達心理学研究，査読委員
- ・ Japanese Journal of Special Education Research，査読委員
- ・ 日本臨床発達心理士会，東北支部長

平山和美

- ・ 第42回日本神経心理学会学術集会，学会長
- ・ 日本神経心理学会，理事
- ・ 日本神経心理学会，編集委員
- ・ 日本神経心理学会，倫理規範作成委員
- ・ 日本神経心理学会，評議委員
- ・ 日本高次脳機能障害学会，理事
- ・ 日本高次脳機能障害学会，編集委員
- ・ 日本高次脳機能障害学会，評議員
- ・ 日本神経精神医学会，評議員

八巻通安

- ・ 日本内科学会東北地方会，評議員
- ・ 山形超音波研究会，世話人
- ・ 山形心臓リハビリテーション研究会，世話人

森 直樹

- ・ 日本作業療法士協会，制度対策部・障害保健福祉対策委員会発達支援班
- ・ 第42回日本神経心理学会学術集会，実行委員
- ・ 文部科学省「外部専門家派遣事業」山形県運営委員会，委員
- ・ 文部科学省「個々の能力・才能を伸ばす特別支援教育」山形県運営委員会，委員
- ・ 山形県作業療法士会，理事
- ・ 山形県障害区分判定審査会，審査委員

千葉 登

- ・ 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会認定中級初級障害者スポーツ指導員
- ・ 第17回全国障がい者スポーツ大会 笑顔つなぐ愛媛大会，役員（陸上競技コーチ）
- ・ NPO法人障がい者スポーツクラブ，理事
- ・ 第42回日本神経心理学会学術集会，実行委員
- ・ 山形県作業療法士会，会紙編集部，部長
- ・ 公立大学法人山形県立保健医療大学・山形県立中央病院連携協議会 作業療法専門部会，委員
- ・ 山形県障がい者スポーツ競技力向上等検討委員会，委員

佐々木学

- ・ Asian Journal of Occupational Therapy，副編集委員長
- ・ 日本作業療法士協会，学術部部員

慶徳民夫

- ・ 日本作業療法士協会，学会演題査読委員
- ・ 日本リハビリテーション工学協会，代議員
- ・ 山形県作業療法学会，学会演題査読委員
- ・ 山形県中山町介護認定審査会，委員
- ・ 山形市介護認定審査会，委員

横井香代子

- ・ 日本神経心理学会，評議員
- ・ 第 42 回日本神経心理学会学術集会，実行委員
- ・ 山形県作業療法士会事務局財務資産管理，部長
- ・ 山形県作業療法士会長期計画策定委員会，委員
- ・ 山形県作業療法士会，学会演題査読委員

井上 香

- ・ 第 29 回東北作業療法学会，常任委員
- ・ 山形県作業療法士会，教育部 部長
- ・ 山形県作業療法士会，認知症出前講座普及委員会
- ・ 山形市介護認定審査会，委員

木内真美子

- ・ 山形県作業療法士会，学術研修部
- ・ 山形県作業療法士会，学会演題査読委員
- ・ 山形県作業療法士会，平成 29 年度精神科領域研修会実行委員
- ・ 就労支援フォーラム運営委員

VI. 外部資金取得

- 1). 木内真美子（研究代表者）。アルツハイマー病患者の町歩きの特徴とオプティック・フロー認知障害の関係。（2016～2017 年度）科学研究費助成事業若手研究（B）。課題番号：16K16464.
- 2). 田島明子（研究代表者），慶徳民夫，近藤克則（共同研究者）。介護予防を目的とした住民運営通いの場での地域作業療法実践モデル構築と評価法の開発。（2016～2018 年度）科学研究費助成事業挑戦的萌芽研究。課題番号：16K12964
- 3). 横井香代子（研究代表者）。高齢運転者の事故発生要因および機序の解明。（2017～2019 年度）科学研究費助成事業若手研究（B）。課題番号：17K13093

VII. その他，特記すべき事項

- 1). 佐藤寿晃，他．広域集客型やまがた健康づくりステーションに関する事例．やまがた健康づくりステーション創設支援事業 事例集．2017；3-11.
- 2). 千葉 登．山形県内の障がい者スポーツ指導員に対する障がい者スポーツへのかかわりの実態調査．平成 28 年度共同研究成果報告書，2017.3